

【第 1 部】学修の手引き

- 1-1 学年暦
- 1-2 学修の手引き（基本編）
- 1-3 学修の手引き（情報編）
- 1-4 学修の手引き（履修登録編）
- 1-5 諸願，届，証明書の事務取扱一覧

1-1 学年暦

1-1-1 〔岡本キャンパス〕平成27年度（2015年度）学年暦

前							期								
	日	月	火	水	木	金	土	2015年							
4				1	2	3	4	1日（水）入学宣誓式							
月	5	6	7	8	9	10	11	6日（月）授業開始							
	12	13	14	15	16	17	18								
	19	20	21	22	23	24	25	【21日 学園創立記念日は授業実施】							
	26	27	28	29	30			【29日 昭和の日は授業実施】							
	5					1	2								
月	3	4	5	6	7	8	9								
	10	11	12	13	14	15	16								
	17	18	19	20	21	22	23								
	24	25	26	27	28	29	30								
	31														
6		1	2	3	4	5	6								
	7	8	9	10	11	12	13								
	14	15	16	17	18	19	20								
	21	22	23	24	25	26	27								
	28	29	30												
7				1	2	3	4								
	5	6	7	8	9	10	11								
	12	13	14	15	16	17	18	【20日 海の日は授業実施】							
	19	20	21	22	23	24	25	23日（木） } 前期試験							
	26	27	28	29	30	31		30日（木） } 試験予備日							
8							1	夏期休業(7月31日～9月18日)							
	2	3	4	5	6	7	8								
	9	10	11	12	13	14	15								
	16	17	18	19	20	21	22								
	23	24	25	26	27	28	29								
9			1	2	3	4	5								
	6	7	8	9	10	11	12								
	13	14	15	16											

後							期							
	日	月	火	水	木	金	土	19日（土） 後期授業開始						
9					17	18	19	前期末学位記授与式						
月	20	21	22	23	24	25	26	【21日 敬老の日は授業実施】						
	27	28	29	30				【22日 国民の休日は授業実施】						
10					1	2	3	【23日 秋分の日は授業実施】						
月	4	5	6	7	8	9	10							
	11	12	13	14	15	16	17	【12日 体育の日は授業実施】						
	18	19	20	21	22	23	24							
	25	26	27	28	29	30	31							
	11	1	2	3	4	5	6	7	【3日 文化の日は授業実施日】					
月	8	9	10	11	12	13	14							
	15	16	17	18	19	20	21	21日（土） } 大学祭（予定）						
	22	23	24	25	26	27	28	23日（月） } ※授業は実施しない						
29	30													
12			1	2	3	4	5							
	6	7	8	9	10	11	12							
	13	14	15	16	17	18	19							
	20	21	22	23	24	25	26	24日（木） 年内授業一旦終了						
月	27	28	29	30	31			冬期休業（12月25日～1月3日）						
	1					1	2	2016年						
月	3	4	5	6	7	8	9	4日（月） 授業再開						
	10	11	12	13	14	15	16	【12日は月曜、14日は土曜の授業実施】						
	17	18	19	20	21	22	23	【16、17日はセンター入試】						
	24	25	26	27	28	29	30	18日（月） 授業予備日/2015年度授業終了						
	31							19日（火） } 後期試験						
2		1	2	3	4	5	6	26日（火） } 試験予備日						
	7	8	9	10	11	12	13							
	14	15	16	17	18	19	20							
月	21	22	23	24	25	26	27							
	28	29												
	3			1	2	3	4	5						
月	6	7	8	9	10	11	12							
	13	14	15	16	17	18	19							
	20	21	22	23	24	25	26	25日（金） 学位記授与式						
	27	28	29	30	31									

第 1 部：学修の手引き

1-1-2〔ポートアイランドキャンパス〕平成27年度（2015年度）学年暦

学修の手引き
(基本編)

前								期								後								期									
	日	月	火	水	木	金	土	2015年									日	月	火	水	木	金	土	19日（土）後期授業開始									
4				1	2	3	4	1日（水）入学宣誓式								9					17	18	19	前期末学位記授与式									
月	5	6	7	8	9	10	11	6日（月）授業開始								月	20	21	22	23	24	25	26	【21日 敬老の日は授業は実施しない】									
	12	13	14	15	16	17	18	18日（土）水曜日の授業実施									月	27	28	29	30				【22日 国民の休日は授業は実施しない】								
	19	20	21	22	23	24	25	【21日 学園創立記念日は授業実施】										10				1	2	3	【23日 秋分の日は授業は実施しない】								
	26	27	28	29	30			【29日 昭和の日は授業は実施しない】										月	4	5	6	7	8	9	10	10日（土）月曜日の授業実施							
5						1	2	2日（土）水曜日の授業実施								月	11		12	13	14	15	16	17	【12日 体育の日は授業は実施しない】								
	3	4	5	6	7	8	9										月		18	19	20	21	22	23	24	31日（土）火曜日の授業実施							
	10	11	12	13	14	15	16												25	26	27	28	29	30	31								
	17	18	19	20	21	22	23											11	1	2	3	4	5	6	7	【3日 文化の日は授業は実施しない】							
6								【30日・1日はA期試験】								月	8	9	10	11	12	13	14	【17日・18日はC期試験】									
	7	8	9	10	11	12	13	13日（土）月曜日の授業実施									15	16	17	18	19	20	21	21日（土） } 大学祭（予定）									
	14	15	16	17	18	19	20										22	23	24	25	26	27	28	23日（月） } ※授業は実施しない									
	21	22	23	24	25	26	27										29	30						28日（土）月曜日の授業実施									
7				1	2	3	4	4日（土）月曜日の授業実施								月	6	7	8	9	10	11	12	12日（土）水曜日の授業実施									
	5	6	7	8	9	10	11	【20日 海の日は授業は実施しない】									13	14	15	16	17	18	19	【23日 天皇誕生日は授業実施しない】									
	12	13	14	15	16	17	18	22日（水）補講予備日									20	21	22	23	24	25	26	22日（火）年内授業一旦終了									
	19	20	21	22	23	24	25	23日（木） } 前期試験									27	28	29	30	31			24日（木）補講予備日									
8							1	1,3日(土,月) } 試験予備日								月	27	28	29	30	31			冬期休業（12月25日～1月3日）									
	2	3	4	5	6	7	8										1					1	2	2016年									
	9	10	11	12	13	14	15										3	4	5	6	7	8	9	4日（月）授業再開									
	16	17	18	19	20	21	22	夏期休業（8月4日～9月18日）									10	11	12	13	14	15	16	【11日 成人の日は授業を実施しない】									
9																月	17	18	19	20	21	22	23	【16、17日はセンター入試】									
	23	24	25	26	27	28	29										24	25	26	27	28	29	30	20日（水）2015年度授業終了									
	30	31															31							21日（木） } 後期試験									
																	2		1	2	3	4	5	6	29日（金） } 試験予備日								
月	6	7	8	9	10	11	12									月	7	8	9	10	11	12	13										
	13	14	15	16													14	15	16	17	18	19	20										
																	21	22	23	24	25	26	27										
																	28	29															
3				1	2	3	4	5									月	6	7	8	9	10	11	12									
																13		14	15	16	17	18	19										
																20		21	22	23	24	25	26	25日（金）学位記授与式									
																27		28	29	30	31												

1-2 学修の手引き（基本編）

甲南大学大学院は本大学の教育精神に基づいて育成された一般と専門の両方面の教養を基礎として、学術の理論と応用を教授研究し、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献することを目的としています。すなわち、修士課程は学部における一般的及び専門的教養を基礎として、さらに専攻分野を研究し、精深な学識と研究能力とを養おうとするものです。

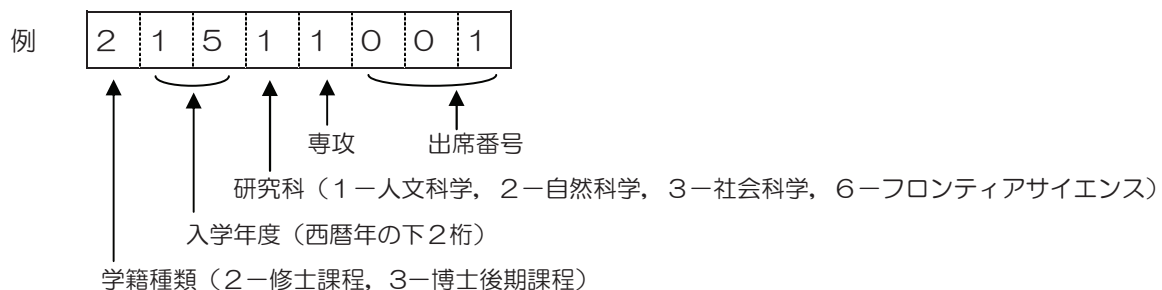
また、博士後期課程は修士課程の基礎の上にたち、独創的研究によって、学術水準を高めるとともに、専攻分野に関して研究を指導する能力を養おうとするものです。

なお、近年の学際的研究の養成が著しく高まっている現状にかんがみ、修士課程において、人文科学研究科応用社会学専攻と社会科学部社会科学科の間で相互の授業科目の履修を認めています。

履修に際しては、『履修要項』および『履修ガイドブック』を熟読し、もし不明な点があれば、各専攻において指導を受けてください。

1. 学籍番号

学籍番号は次のような意味を持っています。



2. 学期

1年間の学修期間は、前期および後期に分かれており、それぞれの期間は次のとおりです。

前期	4月 1日～9月 16日
後期	9月 17日～3月 31日

授業の日程や試験の日程、休暇期間などは「学年暦」で定められています。「学年暦」は、『1-1 学年暦』で確認してください。

3. 授業

① 授業期間

研究科	前期	後期
人文科学・自然科学・社会科学	4月6日（月）～7月22日（水）	9月19日（土）～1月18日（月）
フロンティアサイエンス	4月6日（月）～7月22日（水）	9月19日（土）～1月20日（水）

② 授業時間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10	16:20～17:50

4. 交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業（試験）の取扱い

ストライキによる交通機関の不通、 気象警報の解除時刻	授業（試験）の取扱い
午前7時までに解除されたとき	平常どおり授業（試験）を行う
午前11時までに解除されたとき	3時限目からの授業又は 4時限目からの試験を行う
午前11時を過ぎても解除されないとき	授業（試験）は行わない

ストライキによる交通機関の不通とは、西日本旅客鉄道株式会社線の京都・西明石間または阪急電鉄株式会社線において電車の運行が全面的に停止、又はこれに準ずる場合を基準とします。

特別警報及び暴風警報は、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町のいずれかの市町に発表された場合です。

詳細は、『3-11 交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱い』を確認してください。

5. 成績発表について

成績発表は<My KONAN>及び「学修簿」で年2回行います。

(1) <My KONAN>による確認方法

- ① 上部に表示されたメインメニューのうち「学籍・判定・成績」から「成績照会」をクリックします。
- ② 年度学期ごとの成績・GPA・科目分類ごとの修得済単位数計・不足単位数が表示されます。

【年度学期ごとの成績表示】

科目名	単位	評価
人間科学総論I	2	優
現代芸術思想研究	2	優
臨床心理学特論I	2	優
臨床心理面接特論I	2	秀
臨床心理査定特論I	2	優
心理学統計法	2	可

【GPA および科目分類ごとの単位数集計表示】

GPA						
13 前期	13 後期	14 前期	14 後期			
2.83	3.45	3.00	-			
単位修得状況						
科目分類	合計					
		必修	選択必修			
				環境・他	心理臨床	関連基礎
卒業要件単位	34	12	22			
修得済単位	36	8	28	2	26	0
不足単位	0	-4	0	0	0	0

(2) 学修簿による確認方法

「学修簿」は、単位履修表と履修科目欄の2つに分かれます。

単 位 履 修 表				
授業科目区分	卒業必要数	修 得 数		不 足 数
	(a)単位	科 目	(b)単位	(c)単位
合計	34	19	42	
必修	12	1	4	-8
選必 A	10	5	12	
選必 B	12	13	26	
環境・芸術・思想	4	3	6	
心理臨床	4	10	20	
論文				

- (a) 卒業必要数：専攻ごとに学則に定められた所定の単位数をプリントしています。
 (b) 修 得 数：すでに修得した科目・単位数を区分ごとに集計しています。
 (c) 不 足 数：(a) - (b)

6. 学籍異動について

休学や退学については、まず指導教員に相談してください。学籍異動の手続きについては、所定の用紙の提出が必要です。用紙の交付および受付は教務部で行っています。提出時期により異動日付が異なります。詳細は、教務部（3号館1階）またはポートアイランドキャンパス事務室までご相談ください。

7. 証明書の交付について

岡本キャンパス3号館1階ロビー前にある証明書自動発行機では、各種証明書の発行や各種手数料の支払い（申込書）ができます。発行には、学生証とパスワードが必要です。パスワードは、初回利用時に教務部（3号館1階）へお尋ねください。

《証明書自動発行機で発行できる証明書》

- ・学修簿
- ・学生割引証明書
- ・在学証明書（和文）
- ・健康診断書
- ・成績証明書（和文）
- ・修了見込証明書（和文）

※左記以外の証明書は、教務部（3号館1階）にて対応しますので、お問い合わせください。

8. 甲南大学大学院長期履修制度について

本学大学院では、職業を有しているなどの事情により、大学院の課程に規定されている標準修業年限（修士課程2年，博士後期課程3年，会計専門職専攻（専門職学位課程）2年）を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修することができる長期履修制度を設けています。詳細につきましては、各研究科・専攻にお問合せください。また、規程の詳細については、『3-9 甲南大学大学院長期履修学生規程』を確認してください。

1-3 学修の手引き（情報編）

1. ユーザID、パスワード及び電子メールアドレス

入学と同時に学内の情報システムを利用するために必要となる、ユーザIDとメールアドレスが付与されます。なお、初期パスワードは情報システム室または研究科事務室に問い合わせてください。

学籍情報	ユーザID（8ケタ）	
	1 ケタ目	下 7 ケタ
学部生	s	学籍番号の 下7ケタ (例) 学籍番号 21511997 ↓ ユーザ ID m1511997
大学院生（修士課程）	m	
大学院生（博士課程）	d	
聴講生	a	
科目等履修生	c	
研究生	r	
電子メールアドレス： ユーザID@s.konan-u.ac.jp（2015 年度入学者） ユーザID@center.konan-u.ac.jp（2014 年度以前の入学者）		

2. パスワードの変更

自身の情報を守るため、必ず初期パスワード通知後、すぐにパスワードを変更してください。また、必ず定期的に変更を行ってください。

(1) パスワード変更方法

デスクトップ上の「パスワード変更画面」をダブルクリックすると変更画面が開きます。

(2) パスワードポリシー

- ・ 6 文字以上～20 文字以内、半角英数混在
 - ・ 使用できる文字種（大小英文字、数字、記号）全てを組み合わせる。
 - ・ 辞書に載っているような単語や人名は使用を避ける。
 - ・ 自分に覚えやすく、他人に推測されにくい文字列。
- ※学籍番号、氏名、電話番号、生年月日等も他人に推測されやすい文字列です。

3. パソコン教室

(1) 設置場所

① パソコン実習室

授業実施を優先しています。授業のない時間は自由利用が可能です。

- ・ 2号館 2-31, 2-41, 2-51, 2-52, 2-61, 2-62, 2-64 実習室
- ・ 13号館 13-101, 13-102 実習室

② 自由利用パソコン室

開室時間中は自由に利用することができます。

- ・ 2号館 2-42 教室, 5号館 5-26 教室, 図書館地下 PC ルーム
- ・ 図書館, サイバーライブラリ, 1号館 3階ラウンジ

(2) 開室時間

授業実施期間中（春・夏・冬期休業期間以外）の開室時間は以下のとおりです。休業期間中の開室日程及び開室時間はホームページで確認してください。

① 自由利用パソコン室（日曜・祝日は閉室）

2-42 教室	月～金…9:00～18:00	土…9:00～13:00
5-26 教室	月～金…9:00～21:00	土…9:00～21:00

② パソコン実習室（授業時間以外で利用可能）（日曜・祝日は閉室）

2-31 実習室	月～金…9:00～20:00	土…9:00～16:00
13-101 実習室	月～金…9:00～18:50	土…9:00～13:00
その他自習室 (2-61 は除く)	月～金…9:00～18:00	土…9:00～13:00

※図書館, サイバーライブラリ等の開室日程及び開室時間等は, それぞれの施設で確認してください。

※メンテナンスにより閉室する場合があります。変更等は, ホームページでお知らせします。

※教室ごとのソフトウェア一覧についてはホームページを参照してください。

(3) 施設利用にあたっての注意（重要）

学内のパソコンは共有物です。モラルやマナーに注意し, みんなが快適に利用できるように心がけてください。

- ① 学習や研究以外の目的でパソコンを利用することはできません。
- ② ユーザID・パスワードは, 他人に貸さない, 教えない。
- ③ 学習や研究以外の目的で印刷はできません。複数印刷はコピー機を利用してください。
- ④ パソコンにログインしたままでの離席や荷物で席取りをしない。
- ⑤ 飲食・喫煙・携帯電話による通話などの迷惑行為は禁止。

※パソコンを終了する場合は、次の利用者がすぐに使えるように、“シャットダウン”ではなく、“ログオフ”を選択してください。

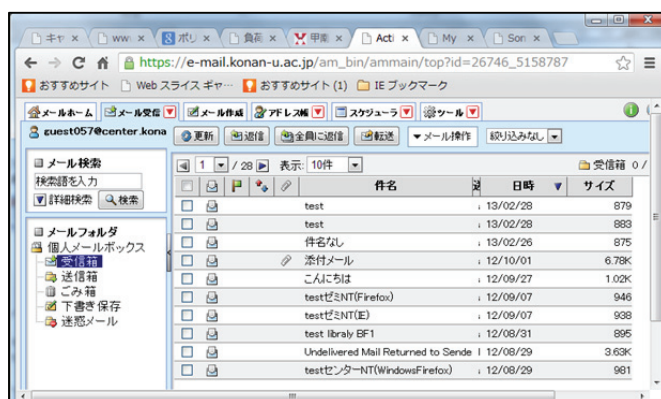
※困ったことがあれば、まずホームページを確認してください。

4. 電子メールの利用

自宅やモバイル環境から、大学の電子メールアドレスで送受信が可能です。（インターネット接続が必要）
大学の電子メールアドレスは、教育研究のためのものです。安易な情報発信が招く大きな代償について理解し、全世界に情報発信する自覚と責任を持ってください。

(1)-1 2014 年度以前の入学生の電子メールの利用手順

- ① <My KONAN>ポータル画面よりメールを開く
- ② メール受信画面を開くと、届いたメールを確認することができます。
件名をダブルクリックすると、メールの内容が表示されます。



(1)-2 オプション機能

① 電子メールの転送設定

受信したメールを指定した別のアドレスに自動転送させることができます。

「ツール」→「転送設定」画面を開き、「新規作成」ボタンをクリックして、必要項目を入力。
入力終了後、「OK」→「適用」ボタンを押してください。

② モバイル設定

スマートフォンや携帯電話からメールを確認できます。以下の URL よりアクセスしてください。

https://e-mail.konan-u.ac.jp/am_bin/mlogin

(2) 2015 年度入学者の電子メールの利用手順

<My KONAN>ポータル画面から、Microsoft office 365 にサインインし、Outlook を選択するとメールが使用できます。

詳細は、WEB マニュアルを参照してください。

5. <My KONAN>について

(1) <My KONAN>とは



各機能の詳しい操作方法は、こちらを確認してください

左は、<My KONAN>へログインした後のポータル画面です。<My KONAN>は、みなさんが大学生活をおくる上で必要な情報にアクセスする窓口として、掲示情報、履修登録、シラバス、時間割照会、課題提出などから構成されるポータルサイトです。授業に関することはもちろん、大学からの伝達事項や講演会のお知らせなど甲南大学の諸活動を知ることができます。<My KONAN>によって大学生活を充実させましょう。

(2) <My KONAN>のログイン方法

- 学内のパソコン実習室や自由利用教室のパソコンを利用し、インターネットブラウザを起動すると、<My KONAN>のログイン画面が表示されます。
- 学外から利用するには、甲南大学のホームページ <http://www.konan-u.ac.jp/> の右にある



をクリックするか、または以下の URL を直接入力してください。

<https://spoon.adm.konan-u.ac.jp>

- 深夜 3:00~5:30 はメンテナンスのため利用できません。

<My KONAN>利用上の禁止事項

- ① 推奨環境以外の環境を使用すると、予期せぬエラーが発生することがあります。推奨環境以外の環境で履修登録や課題提出などを行った結果、登録ができていなかったなどのクレームには一切応じませんので注意してください。
※推奨環境は、ログイン画面の下に表示されています。
- ② ブラウザのツールバーの「戻る」ボタンは使用しないこと
「ページの有効期限切れ」と表示され、予期せぬ障害が発生する可能性があります。
- ③ スマートフォンでの登録は行わないこと
※予期せぬエラーが発生する場合があります。

6. データの保存（個人用フォルダ等の利用）

ファイルを保存する場合は、S ドライブ（S:）または各自のリムーバブルディスク（USB メモリ等）を指定してください。デスクトップやローカルディスクに保存した場合、データは消失します。

個人用フォルダ(S ドライブ=マイドキュメント)は、学生 1 人あたり 500MB まで保存可能です。自宅から学校の S ドライブにアクセスしファイルのやり取りが以下の URL より利用できます。

<https://clbox.konan-u.ac.jp>

7. 印刷（プリンタの利用）

(1) 利用上の注意

- ・ 学習や研究以外の目的での印刷は禁止しています。
- ・ 印刷枚数に制限を設けています。
- ・ プリンタは、複写機（コピー機）ではありません。複数部の印刷はできません。複数部印刷する場合は、コピー機を利用してください。

印刷上限枚数 (ポイント)	1000 ポイント/年間 (モノクロ 1 枚=1 ポイント・カラー 1 枚=5 ポイント)	
設置場所	モノクロプリンタ	各パソコン実習室、図書館等
	カラープリンタ	2-31 2-42 2-62 5-26 13-101 実習室
印刷可能サイズ	A4 のみ	

- ・ パソコンから印刷指示を出すと、どのプリンタからでも印刷可能です。
 - ・ A4 以外の印刷は、コピー機（有料）で拡大/縮小してください。
 - ・ 両面印刷や 1 枚に複数ページを印刷する機能を活用し、プリンタ用紙及びポイントを無駄にしないようにしてください。
 - ・ 1000 ポイントを超過すると、それ以降は印刷できません。
 - ・ デスクトップ上のアイコンで印刷の残ポイントを確認できます。
- 詳細ボタンをクリックして、ユーザ ID とパスワードを入力すると、印刷履歴等を確認できます。

(2) 印刷の手順

① パソコンから印刷指示を出す。

- ・ 印刷の初期設定は、モノクロプリンタになっています。
- ・ カラーで印刷する必要がある場合は、プリンタ名に「color」が入っているものを選択してください。

② 認証する

プリンタに設置されている端末で個人認証を行います。

- ・ 学生証をカードリーダに通すことにより、認証を行うことができます。
- ・ 学生証を忘れた場合は、キーボードを使用しユーザ ID、パスワードを直接入力します。

③ 印刷

認証に成功すると、印刷ジョブが一覧で表示されます。印刷したいジョブの印刷ボタンを選択することにより、プリンタから印刷物が出力されます。

8. 無線ネットワーク接続

(1) 持ち込み PC をインターネットに接続する

個人のノートパソコンやスマートフォン等を学内ネットワークに接続し、インターネットを利用することができます。ただし、セキュリティ上、不審な動作をするパソコン等については、システム側で接続を遮断することがあります。

ウィルス対策ソフトのインストールや Windows Update が必要です。

(2) 接続方法等

接続可能なエリアや接続方法はホームページで確認してください。

9. VPN 接続 (SSL-VPN)

自宅から外部データベース検索（図書館のホームページ等）、学内に限定されたブラウザ上のサービスが以下の URL より利用できます。

<https://vgw.konan-u.ac.jp>

10. ノートパソコン等の貸出し

学生証の提示により、ノートパソコン等の機器の貸出を行っています。

- | | |
|----------|---|
| (1) 受付時間 | 平日 9:00～17:30 （貸し出し時間は 18:00 まで）
土曜 9:00～12:30 （貸し出し時間は 13:00 まで）
※授業実施期間外の受付時間等は、別途お問い合わせください。 |
| (2) 貸出機器 | ノート PC、デジタルカメラ、ヘッドフォン等。 |
| (3) 貸出場所 | 2 号館 3 階 情報システム室 |
| (4) その他 | |
- ① 「教育用機器貸出し規約」に同意した者にのみ貸し出します。
 - ② 貸出期間は、原則として当日限りとします。
 - ③ 貸出し機器は、原則 1 人 1 台とし、学外には持ち出せません。

11. 情報システム利用ガイドライン（学生向け）

本学のネットワークや情報サービス利用にあたっては、情報セキュリティポリシー及び情報システム利用内規に基づき、次の事項を遵守しなければなりません。

このガイドラインや関連規程等を遵守せず、他者に被害または損害を与えた場合に発生した民事及び刑事上の責任・損害は自己責任となります。また本学の学則等に基づく処分を受ける場合があります。

なお、利用者の利用履歴やWeb閲覧履歴が、本人に無断で公開されることはありません。ただし、利用者が第三者に不利益をもたらし、その者から請求があった場合や、裁判所、警察等の公的機関より情報の開示を求められた場合には、これに応じて情報を開示することがあります。

1. 教育、研究目的並びにそれらに関する業務目的以外の利用を行わない。
違反例) 本学園のネットワークに接続された端末で、オンラインのゲームをする。
2. 名誉毀損、誹謗中傷、人権侵害、またはハラスメントにあたる行為を行わない。
違反例) インターネットの電子掲示板に、他人を脅すような文言を書き込む。
3. 公序良俗に反する情報の取得及び情報の発信を行わない。
違反例) わいせつな画像や動画をダウンロード・アップロードする。
4. 個人のプライバシー及び肖像権を侵害しない。
違反例) 撮影した写真を当事者の了承を得ないでブログや電子掲示板で公開する。
5. 著作権、特許権等の知的所有権を侵害しない。
違反例) P2P ソフトウェア等を使って、著作権が保護された映画を不正にダウンロードする。
6. 虚偽の情報を提供する行為、詐欺行為、他人を詐称する行為を行わない。
違反例) 他人の名前や住所等を利用して掲示板等へ書き込みを行う。
7. 利用識別番号（ID）を第三者に譲渡又は貸与しない。
違反例) パソコンにログインできない友人に、自分の ID とパスワードを教えて利用させた。
8. 情報システムの円滑な利用及び運用の支障となる行為を行わない。
違反例) コンピュータウイルスに感染した端末を本学園のネットワークに接続した。
違反例) 電子ジャーナルから、利用契約で禁止されているにもかかわらず大量の資料をダウンロードしたため、大学全体で利用制限をされた。
9. その他法令及び社会的通念に反する行為を行わない。
違反例) 他人に対し、故意にウィルス付のメールを送信して感染させる。

1-4 学修の手引き（履修登録編）

1. 履修登録の方法

甲南大学ポータルサイト<My KONAN>を使って履修登録を行います。学内のパソコンのほか、自宅からもインターネットを経由して登録することができます。登録にはユーザーIDとパスワードが必要です。

2. 履修登録期間

以下の期間内に必ず履修登録をしてください。期間内であれば修正することができ、時間割はいつでも画面で確認することができます。

	登録科目	登録期間 (深夜3:00~5:30を除く)
前 期	通年・前期・後期・集中科目	4月6日(月)9:00~4月17日(金)23:59まで ※4月9日(木)~4月12日(日)を除く
後 期	後期科目	9月16日(水)9:00~9月23日(水)23:59まで

注意事項

- ・ 前期は、メンテナンスのため4月9日(木)~4月12日(日)は履修登録機能を利用できません。<My KONAN>のクラスプロフィールや休講情報等の掲示内容を確認するためには、履修登録をする必要があります。初回授業から使用できるよう、4月6日(月)~4月8日(水)にまず履修登録をするようにしてください。一旦登録した科目についても、履修登録期間は修正が可能です。
- ・ 後期開講科目についても、前期に登録してください。後期科目については、後期の履修登録期間に追加・変更・取消などの修正が可能です。ただし、後期に通年科目の削除はできません。

3. 学生時間割表の提出について

履修登録の内容は、指導教員の承認が必要です。登録後、**必ず「学生時間割表」を印刷し、指導教員の確認を得て、「学生時間割表」所定欄に署名・捺印を受けてください。**指導教員の承認後は、以下の期間内に「学生時間割表」を、必ず教務部前（フロンティアサイエンス研究科はポートアイランドキャンパス事務室）の提出箱へ提出してください。提出がない場合、後日、登録内容について疑義があっても一切受け付けません。

前期	4月23日(木)~4月29日(水) (受付時間 9:00~18:00, 土曜13:00まで)
後期	9月29日(火)~10月5日(月) (受付時間 9:00~18:00, 土曜13:00まで) ※後期履修登録期間に修正した場合のみ提出してください。

4. エラーの確認

＜My KONAN＞による履修登録でエラーが出た授業科目は登録されません。エラーのある授業科目を登録している学生は掲示でお知らせします。対象者は、以下の期間内に必ず教務部に申し出て指示を受けてください。

前 期	4月23日（木）・24日（金）	9：00～17：00
後 期	9月29日（火）・30日（水）	9：00～17：00
注意事項	この期間に追加登録したり、削除することはできません。必ず履修登録期間内に間違いのないよう登録してください。	

5. 論文指導の登録について

学位論文を申請する場合は、履修登録時に『学位論文』の履修登録を行わなければなりません。「2-1 論文指導を受ける学生へ」を確認し、間違いのないように登録してください。

6. 2年連続科目について

修士課程で、2年にわたって履修する演習・特別研究・研究実験を履修中の2年生については、すでに履修登録されているので学生時間割表で確認してください。新たに登録する必要はありません。

1-5 諸願、届、証明書の事務取扱一覧

1. 各種手続きについて

種 別	取扱部局	交付または 提 出 期	備 考
学籍に関するもの			※提出にあたっては、事前に指導教員に相談すること
休 学 願	教 務 部		保証人連署，病気の場合診断書添付
退 学 願	//		// ， 学生証添付
復 籍 願	//		//
復 学 願	//		//
再 入 学 願	//		//
学 士 入 学 志 願 票	//		1月上旬に掲示する
転 学 部 願	//		12月上旬に掲示する
外 国 留 学 願	国際交流センター		窓口で配付
在 学 証 明 書	教 務 部	邦文 当日 英文 当日	証明書自動発行機にて発行（邦文のみ） 無 料
学業に関するもの			
学 修 簿	教 務 部	当 日	証明書自動発行機にて発行 再発行手数料 100円
追 試 験 願	//	当該試験日を 含めて3日以内	受験手数料 1 科目 1,000円
各種資格取得見込証明書	//	（後期から） 当日	証明書自動発行機にて発行（司書教諭は除く） 手数料 100円
各種資格単位修得証明書	//	3 日 後	手数料 100円
学 業 成 績 証 明 書 （ 卒 業 ・ 修 了 見 込 ）	//	邦文 当日 英文 当日	証明書自動発行機にて発行（邦文のみ） 手数料 邦文 100円 英文 200円
調 査 書	//		手数料 100円
卒 業 ・ 修 了 証 明 書	//	邦文 当日 英文 当日	手数料 邦文 100円 英文 200円
学 籍 ・ 学 業 に 関 す る 上 記 以 外 の 証 明 書	//	邦文 3日後 英文 約5日後	手数料 邦文 100円 英文 200円
身上異動に関するもの			
改 姓 名 届	学 生 部	その都度	
住 所 変 更 届	//	//	
保 証 人 に 関 す る 変 更 届	//	//	

第 1 部：学修の手引き

学修の手引き
(事務取扱)

種 別	取扱部局	交付または提出期	備 考
学生証等に関するもの			
学 生 証 再 発 行	学 生 部	当 日	手数料 1,000円
通 学 証 明 書	//	当 日	毎年3月の指定日に前年度通学証明書と交換
仮 学 生 証	//		無料（定期試験期間中のみ）
学 生 割 引 証 明 書	//	当 日	証明書自動発行機にて発行
学 生 団 体 旅 行 証 明 書	//	当 日	合宿・旅行届を先に提出，学生8名以上が教職員の引率で旅行する場合に所定用紙に証明印を押印
健 康 診 断 証 明 書	学生部医務室	当 日	定期健康診断を受けた最終学年の者に限り，証明書自動発行機にて発行（手数料 100円）
学費に関するもの			
学 費 延 納 願	学 生 部	前期 5月 後期 10月	
そ の 他			
学生教育研究災害傷害保険申請書	学生部医務室	その都度	事故発生後すみやかに学生部医務室に報告 正課中・学校行事中（通院1日以上） 通学中・施設間移動中（通院4日以上） 課外活動中（通院14日以上）
父母の会課外活動傷害見舞金申請	//	//	課外活動中（通院14日未満）
盗 難 被 害 届	学 生 部	//	

（注）・上記諸願・届は取扱部局の所定用紙を使用してください。

- ・各種証明書の交付には日時を要するので必ず余裕をもって申し込んでください。
- ・ポートアイランドキャンパスに通学している学生については，ポートアイランドキャンパス事務室に申し出てください。

2. 窓口案内

窓 口 等	場 所	事務取扱・開館・開室時間
教 務 部	3号館1階（南側）	〈平 日〉9：00 ～ 18：00 （講義および定期試験以外の期間は17：00まで） 〈土曜日〉9：00 ～ 13：00 〈夏期授業休止期間〉10：00～16：00
学 生 部	3号館1階（北側）	
証 明 書 自 動 発 行 機	1号館1階	
国 際 交 流 セ ン タ ー	2号館1階	
図 書 館	—	〈平 日〉9：00 ～ 21：00 （講義および定期試験以外の期間は17：00まで） 〈土曜日〉9：00 ～ 18：00 （講義および定期試験以外の期間は13：00まで） 〈夏期授業休止期間〉10：00～16：00
サイバーライブラリ	5号館3階	〈平日・土曜日〉9：00 ～ 21：00 〈日曜日・祝日〉9：00 ～ 17：00

※閉室日については，別途ホームページ等で案内する。

【第 2 部】履修上の注意事項と授業時間表

- 2-1 論文指導を受ける学生へ
- 2-2 授業時間表の注意事項
- 2-3 人文科学研究科
- 2-4 自然科学研究科
- 2-5 社会科学研究科
- 2-6 フロンティアサイエンス研究科
- 2-7 2015 年度休講科目一覧

2-1 論文指導を受ける学生へ

1. 修士課程

2015年度に修了を予定している学生は、以下の『3.学位論文登録コード一覧』の『学位論文』欄より各自の所属専攻に対応する授業コードを確認し、＜My KONAN＞での履修登録時に「集中講義・実習」欄から選択し登録すること。

2013年度以前入学生で、所定の単位を修得済みであり論文指導のみを受ける学生については、『学位論文（論文指導のみ）』から授業コードを選択し、必ず履修登録すること。

2. 博士後期課程

2015年度に学位論文を申請する学生は、以下の『3.学位論文登録コード一覧』の『学位論文（博士）』の授業コード（XX90000）を確認し、＜My KONAN＞での履修登録時に「集中講義・実習」欄から選択し登録すること。

2012年度以前入学生で、所定の単位を修得済みであり論文指導のみを受ける学生については、『学位論文（博士）（論文指導のみ）』の授業コード（XX90099）を選択し、必ず履修登録すること。

3. 学位論文登録コード一覧

	研究科	専攻	授業コード	
			学位論文	学位論文（論文指導のみ）
修士課程	人文科学研究科	日本語日本文学専攻	W100100	W100199
		英語英米文学専攻	W200100	W200199
		応用社会学専攻	W300100	W300199
		人間科学専攻	W400100	W400199
	自然科学研究科	物理学専攻	W600100	W600199
		化学専攻	W700100	W700199
		生物学専攻	W800100	W800199
		知能情報学専攻	W900100	W900199
	社会科学研究科	経済学専攻	WA00100	WA00199
		経営学専攻	WB00100	WB00199
	工学研究所	生命化学専攻	WF00100	WF00199
	博士後期課程		学位論文（博士）	学位論文（博士）（論文指導のみ）
			XX90000	XX90099

※注意事項

甲南大学大学院学費納付規程第2条第1項第3号該当者（『3-1 甲南大学大学院学費納付規程』参照）は、必ず上記一覧を参照のうえ、修士課程は『学位論文（論文指導のみ）』、博士後期課程は『学位論文（博士）（論文指導のみ）』の授業コードを履修登録すること。履修登録がない場合、学費の免除対象者とならないこともあるので注意してください。

なお、専門職学位課程（会計専門職専攻）の学生には適用しません。

2-2 授業時間表の注意事項

注
意
事
項

・曜日／時限／期別

開講される曜日と時限および期別を表しています。

通・・・通年

前・・・前期

後・・・後期

集中・・・夏期休業や冬期休業中に行われ
ます（前期に履修登録すること）。開講日程は、
<My KONAN>や掲示で案内されます。

・授業コード

授業個別のコードです。
履修登録時に必要な場合があります。

・教室

授業が行われる教室を表しています。

5 - 1 1・・・5号館 1 階の 1 番目の教室

↑

↑

↑

①

②

③

① 建物番号（号館）

② 階数

③ 教室番号

※記載がない場合は、主に各教員の研究室
で行われます。詳細は、担当教員に確認し
てください。

曜 日	時 限	期 別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	前	W100201	日本文学演習Ⅰ a (前)【月 1+月 2】	甲南太郎			
			W100202	日本文学演習Ⅰ a (前)	神戸花子			
			W100203	日本文学演習Ⅰ a (前)	岡本一郎		13 以前	
		後	W100301	日本文学演習Ⅰ b (後)	西宮 角			
			W100302	日本文学演習Ⅰ b (後)	港島 一		14 以降	

・授業科目名称

連続時限で開講されるものや前期と後期で曜日時限が異なるものなどは、
科目授業名称の後ろに【 】で表示されています。

【月 1 + 月 2】・・・月曜 1～2 限に開講

【(前) 月 3 + (後) 火 4】・・・前期月曜 3 限と後期火曜 4 限に開講

【変則日程】・・・隔週開講など毎週開講されません。初回授業日を記載
しています。

・適用

履修できる対象の入学年度が指定されている
場合、記載されます。

13 以前・・・2013 年度以前入学生用科目

14 以降・・・2014 年度以降入学生用科目

2-3 人文科学研究科

2-3-1 【修士課程】

1. 担当者一覧

日本語日本文学専攻

教授	博士（文学）	木 股 知 史
教授	博士（文学）	田 中 貴 子
教授	文学修士	田 中 雅 史
教授	博士（文学）	塚 本 章 子
教授	文学修士	都 染 直 也 (国内研究)
教授	文学修士	中 畠 孝 幸
教授	博士（文学）	廣 川 晶 輝
教授	博士（文学）	吉 村 裕 美

応用社会学専攻

准教授	修士（社会学）	阿 部 真 大
教授	文学修士	稲 田 清 一
准教授	博士（文学）	帯 谷 博 明
教授	博士（社会学）	栗 田 宣 義
准教授	博士（文学）	佐 藤 公 美
教授	博士（文学）	佐 藤 泰 弘
教授	文学修士	菅 康 弘
教授	文学修士	高 田 実
教授	博士（文学）	谷 富 夫
教授	博士（文学）	田 野 大 輔
教授	博士（文学）	出 口 晶 子
教授	文学修士	中 里 英 樹
教授	博士（文学）	中 町 信 孝
教授	博士（比較社会文化）	鳴 海 邦 匡
教授	博士（人間科学）	西 川 麦 子
教授	博士（文学）	東 谷 智
准教授	修士（社会学）	星 敦 士 (国内研究)
准教授	博士（人間科学）	松 川 恭 子

英語英米文学専攻

教授	文学修士	青 山 義 孝
教授	修士（文学）	秋 元 孝 文
准教授	Ph.D.	MARTIN Andrew T.
教授	博士（文学）	井野瀬 久美恵
教授	文学修士	大 森 義 彦
教授	Ph.D.	DUFFIELD Nigel G.
教授	文学修士	中 島 俊 郎
教授	Ph.D.	中 谷 健太郎 (在外研究)
教授	文学修士	福 島 彰 利
教授	Ph.D.	安 武 留 美

人間科学専攻

准教授	博士(臨床心理学)	大 澤 香 織
講師	博士(心理学)	大 西 彩 子
教授	博士(文学)	川 田 都 樹子
教授	博士(教育学)	北 川 恵
教授	文学修士	木 村 博
教授	博士(文学)	富 樫 公 一
教授	博士(文学)	西 欣 也
准教授	文学修士	服 部 正
教授	文学修士	福 井 義 一
教授	文学博士	港 道 隆
教授	博士(教育学)	森 茂 起

2. 修士論文の提出日程について

修士論文等題目提出日	2015年6月4日(木)
前期提出期限	2015年7月3日(金) 13:00~16:00(時間厳守)
後期提出期限	2016年2月5日(金) 13:00~16:00(時間厳守)
提出場所	文学部事務室(10号館4階)

3. 関連基礎科目の履修登録について

英語英米文学専攻・応用社会学専攻・人間科学専攻において関連基礎科目の履修を希望する場合は、以下の手順で登録してください。

- (1) 学部の『履修ガイドブック』や、<My KONAN>の『シラバス』・『授業時間割』より、登録したい授業コードを確認し、履修登録画面の「一覧表示」タブをクリックし、授業コードを直接入力してください。

授業コード	開講学期	開講曜日	科目名	単位	メッセージ
N0060	2014年度 前期	月4	教育の方法・技術(2クラス)(前) [先抽]	2	
C1002	2014年度 前期	月5	IT基礎(2クラス)(前) [先抽]	2	

チェックボタンをクリックすると、「指定クラスにありません」「履修科目が配当されていません」等のエラーが表示されますが、エラーが表示された状態でいったん履修登録を終えてください。

- (2) 履修可能であると確認ができた時点で、エラー表示を消去しますので、<My KONAN>で確認をしてください。エラー表示は、『エラー訂正』実施日までに消去します。
- (3) 関連基礎科目である確認ができた時点で、『エラー訂正』実施日までにエラー表示を消しますので、<My KONAN>で確認をしてください。

2-3-2 【博士後期課程】

1. 担当者一覧

日本語日本文学専攻

教授	博士(文学)	※木 股 知 史
教授	博士(文学)	※田 中 貴 子
教授	文学修士	田 中 雅 史
教授	文学修士	※都 染 直 也 (国内研究)
教授	博士(文学)	廣 川 晶 輝
教授	博士(文学)	吉 村 裕 美

英語英米文学専攻

教授	文学修士	※青 山 義 孝
教授	博士(文学)	※井野瀬 久美恵
教授	文学修士	※大 森 義 彦
教授	Ph.D.	※DUFFIELD Nigel G.
教授	文学修士	※中 島 俊 郎
教授	Ph.D.	※中 谷 健太郎 (在外研究)
教授	Ph.D.	※安 武 留 美

応用社会学専攻

教授	博士(社会学)	※栗 田 宣 義
教授	文学修士	※菅 康 弘
教授	文学修士	※高 田 実
教授	博士(文学)	※谷 富 夫
教授	博士(文学)	※出 口 晶 子
教授	博士(人間科学)	※西 川 麦 子

人間科学専攻

教授	博士(文学)	※川 田 都樹子
教授	博士(教育学)	※北 川 恵
教授	文学修士	木 村 博
教授	博士(文学)	※富 樫 公 一
教授	博士(文学)	西 欣 也
教授	文学修士	福 井 義 一
教授	文学博士	※港 道 隆
教授	博士(教育学)	※森 茂 起

※は博士後期課程研究指導教員

2. 博士論文の提出日程について

前期提出期限	2015年 5月22日(金) 13:00~16:00(時間厳守)
後期提出期限	2015年 10月23日(金) 13:00~16:00(時間厳守)
提出場所	文学部事務室(10号館4階)

2-3-3 【修士課程】日本語日本文学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	3	前	W101202	日本文学研究Ⅰa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
			W101402	日本文学研究Ⅱa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
			W101602	日本文学研究Ⅲa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
			W101802	日本文学研究Ⅳa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
		後	W101302	日本文学研究Ⅰb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
			W101502	日本文学研究Ⅱb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
			W101702	日本文学研究Ⅲb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
			W101902	日本文学研究Ⅳb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
	4	前	W100201	日本文学演習Ⅰa(木股)(前)	木股知史	研究室		
			W100204	日本文学演習Ⅰa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W100401	日本文学演習Ⅱa(木股)(前)	木股知史	研究室		
			W100404	日本文学演習Ⅱa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W100601	日本語学演習Ⅰa(中島)(前)	中島孝幸	研究室		
			W100801	日本語学演習Ⅱa(中島)(前)	中島孝幸	研究室		
			W101001	日本文学演習Ⅲa(木股)(前)	木股知史	研究室		
			W101004	日本文学演習Ⅲa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W102401	日本語学演習Ⅲa(中島)(前)	中島孝幸	研究室		
			W104800	日本近現代文学基礎研究Ⅰ(前)	田中雅史	5-24(2)		
		後	W100301	日本文学演習Ⅰb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W100304	日本文学演習Ⅰb(塚本)(後)	塚本章子	研究室		
			W100501	日本文学演習Ⅱb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W100504	日本文学演習Ⅱb(塚本)(後)	塚本章子	研究室		
			W100701	日本語学演習Ⅰb(中島)(後)	中島孝幸	研究室		
			W100901	日本語学演習Ⅱb(中島)(後)	中島孝幸	研究室		
			W101101	日本文学演習Ⅲb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W101104	日本文学演習Ⅲb(塚本)(後)	塚本章子	研究室		
			W102501	日本語学演習Ⅲb(中島)(後)	中島孝幸	研究室		
	5	前	W100203	日本文学演習Ⅰa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
			W100403	日本文学演習Ⅱa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
			W101003	日本文学演習Ⅲa(田中雅)(前)	田中雅史	研究室		
		後	W100303	日本文学演習Ⅰb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
			W100503	日本文学演習Ⅱb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
			W101103	日本文学演習Ⅲb(田中雅)(後)	田中雅史	研究室		
火	2	前	W105200	日本語教育基礎研究Ⅰ(前)	中島孝幸	研究室		
		後	W105300	日本語教育基礎研究Ⅱ(後)	中島孝幸	研究室		
	3	前	W402900	人間科学思想の主要問題Ⅴ(前)	木村博	研究室		
	4	前	W101203	日本文学研究Ⅰa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W101403	日本文学研究Ⅱa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W101603	日本文学研究Ⅲa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W101803	日本文学研究Ⅳa(塚本)(前)	塚本章子	研究室		
			W104600	日本古典文学基礎研究Ⅰ(前)	廣川晶輝	研究室		
		後	W101303	日本文学研究Ⅰb(塚本)(後)	塚本章子	研究室		
			W101503	日本文学研究Ⅱb(塚本)(後)	塚本章子	研究室		

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
火	4	後	W101703	日本文学研究Ⅲ b (塚本) (後)	塚本章子	研究室		
			W101903	日本文学研究Ⅳ b (塚本) (後)	塚本章子	研究室		
水	2	前	W104002	国語科教育特殊講義Ⅰ (前)	辻村敬三	10-201	15以降	
			//	国語科教育研究Ⅰ (前)	辻村敬三	10-201	14以前	
		後	W104102	国語科教育特殊講義Ⅱ (後)	辻村敬三	10-201	15以降	
			//	国語科教育研究Ⅱ (後)	辻村敬三	10-201	14以前	
	3	前	W100202	日本文学演習Ⅰ a (田中貴) (前)	田中貴子	研究室		
			W100402	日本文学演習Ⅱ a (田中貴) (前)	田中貴子	研究室		
			W101002	日本文学演習Ⅲ a (田中貴) (前)	田中貴子	研究室		
		後	W100302	日本文学演習Ⅰ b (田中貴) (後)	田中貴子	研究室		
			W100502	日本文学演習Ⅱ b (田中貴) (後)	田中貴子	研究室		
			W101102	日本文学演習Ⅲ b (田中貴) (後)	田中貴子	研究室		
	5	前	W100603	日本語学演習Ⅰ a (都染) (前)	都染直也	10-302		
			W100803	日本語学演習Ⅱ a (都染) (前)	都染直也	10-302		
		後	W100703	日本語学演習Ⅰ b (都染) (後)	都染直也	10-302		
			W100903	日本語学演習Ⅱ b (都染) (後)	都染直也	10-302		
木	4	前	W102600	日本語学研究Ⅰ a (中畠) (前)	中畠孝幸	研究室		
			W102800	日本語学研究Ⅱ a (中畠) (前)	中畠孝幸	研究室		
			W103000	日本語学研究Ⅲ a (中畠) (前)	中畠孝幸	研究室		
			W103200	日本語学研究Ⅳ a (中畠) (前)	中畠孝幸	研究室		
		後	W102700	日本語学研究Ⅰ b (中畠) (後)	中畠孝幸	研究室		
			W102900	日本語学研究Ⅱ b (中畠) (後)	中畠孝幸	研究室		
			W103100	日本語学研究Ⅲ b (中畠) (後)	中畠孝幸	研究室		
			W103300	日本語学研究Ⅳ b (中畠) (後)	中畠孝幸	研究室		
	5	前	W103400	日本語学特殊講義Ⅰ a (前)	建石 始	10-202		
			W103600	日本語学特殊講義Ⅱ a (前)	建石 始	10-202		
		後	W103500	日本語学特殊講義Ⅰ b (後)	建石 始	10-202		
			W103700	日本語学特殊講義Ⅱ b (後)	建石 始	10-202		
金	1	前	W100205	日本文学演習Ⅰ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
			W100405	日本文学演習Ⅱ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
			W101005	日本文学演習Ⅲ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
		後	W100305	日本文学演習Ⅰ b (廣川) (後)	廣川晶輝	研究室		
			W100505	日本文学演習Ⅱ b (廣川) (後)	廣川晶輝	研究室		
			W101105	日本文学演習Ⅲ b (廣川) (後)	廣川晶輝	研究室		
	2	前	W101201	日本文学研究Ⅰ a (木股) (前)	木股知史	研究室		
			W101204	日本文学研究Ⅰ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
			W101401	日本文学研究Ⅱ a (木股) (前)	木股知史	研究室		
			W101404	日本文学研究Ⅱ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
			W101601	日本文学研究Ⅲ a (木股) (前)	木股知史	研究室		
			W101604	日本文学研究Ⅲ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
			W101801	日本文学研究Ⅳ a (木股) (前)	木股知史	研究室		
			W101804	日本文学研究Ⅳ a (廣川) (前)	廣川晶輝	研究室		
			W204600	英米文学の主要問題 a (前)	秋元孝文	研究室		
			W303900	歴史学と地理学の主要問題Ⅰ (前)	中町信孝	研究室		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

人文科学研究科

(修) 日文

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
金	2	後	W101301	日本文学研究Ⅰb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W101304	日本文学研究Ⅰb(廣川)(後)	廣川晶輝	研究室		
			W101501	日本文学研究Ⅱb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W101504	日本文学研究Ⅱb(廣川)(後)	廣川晶輝	研究室		
			W101701	日本文学研究Ⅲb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W101704	日本文学研究Ⅲb(廣川)(後)	廣川晶輝	研究室		
			W101901	日本文学研究Ⅳb(木股)(後)	木股知史	研究室		
			W101904	日本文学研究Ⅳb(廣川)(後)	廣川晶輝	研究室		
			W204700	英米文学の主要問題b(後)	秋元孝文	研究室		
			W303700	応用社会学の主要問題Ⅰ(後)	阿部真大	研究室		
	3	前	W100602	日本語学演習Ⅰa(吉村)(前)	吉村裕美	10-301		
			W100802	日本語学演習Ⅱa(吉村)(前)	吉村裕美	10-301		
			W102402	日本語学演習Ⅲa(吉村)(前)	吉村裕美	10-301		
		後	W100702	日本語学演習Ⅰb(吉村)(後)	吉村裕美	10-301		
			W100902	日本語学演習Ⅱb(吉村)(後)	吉村裕美	10-301		
			W102502	日本語学演習Ⅲb(吉村)(後)	吉村裕美	10-301		
	4	前	W104400	日本語学の主要問題a(前)	吉村裕美	10-301		
			W104500	日本語学の主要問題b(後)	吉村裕美	10-301		
			W104700	日本古典文学基礎研究Ⅱ(後)	田中貴子			
	5	前	W104200	日本文学の主要問題a(前)	田中貴子	研究室		
			W104300	日本文学の主要問題b(後)	田中貴子	研究室		
			W402600	人間科学思想の主要問題Ⅱ(後)	服部 正	研究室		

2-3-4 【修士課程】英語英米文学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	2	前	W200201	英米文学演習Ⅰa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W200401	英米文学演習Ⅱa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W200601	英米文学演習Ⅲa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W200801	英米文学演習Ⅳa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W201401	英語学演習Ⅰa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W201601	英語学演習Ⅱa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W201801	英語学演習Ⅲa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W202001	英語学演習Ⅳa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
	後		W200301	英米文学演習Ⅰb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W200501	英米文学演習Ⅱb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W200701	英米文学演習Ⅲb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W200901	英米文学演習Ⅳb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W201501	英語学演習Ⅰb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W201701	英語学演習Ⅱb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W201901	英語学演習Ⅲb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W202101	英語学演習Ⅳb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
	3	前	W203403	英語学特殊講義Ⅰa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
			W203603	英語学特殊講義Ⅱa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
			W203803	英語学特殊講義Ⅲa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
			W204003	英語学特殊講義Ⅳa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
		後	W203503	英語学特殊講義Ⅰb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
			W203703	英語学特殊講義Ⅱb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
			W203903	英語学特殊講義Ⅲb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
			W204103	英語学特殊講義Ⅳb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
	5	前	W200203	英米文学演習Ⅰa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
			W200403	英米文学演習Ⅱa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
			W200603	英米文学演習Ⅲa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
			W200803	英米文学演習Ⅳa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
		後	W200303	英米文学演習Ⅰb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
			W200503	英米文学演習Ⅱb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
			W200703	英米文学演習Ⅲb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
			W200903	英米文学演習Ⅳb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
火	2	前	W201402	英語学演習Ⅰa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
			W201602	英語学演習Ⅱa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
			W201802	英語学演習Ⅲa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
			W202002	英語学演習Ⅳa(福島)(前)	福島彰利	研究室		
		後	W201502	英語学演習Ⅰb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
			W201702	英語学演習Ⅱb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
			W201902	英語学演習Ⅲb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
			W202102	英語学演習Ⅳb(福島)(後)	福島彰利	研究室		
	3	前	W402900	人間科学思想の主要問題Ⅴ(前)	木村博	研究室		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
火	4	前	W202202	英米文学特殊講義Ⅰa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W202402	英米文学特殊講義Ⅱa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W202602	英米文学特殊講義Ⅲa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
			W202802	英米文学特殊講義Ⅳa(大森)(前)	大森義彦	研究室		
		後	W202302	英米文学特殊講義Ⅰb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W202502	英米文学特殊講義Ⅱb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W202702	英米文学特殊講義Ⅲb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
			W202902	英米文学特殊講義Ⅳb(大森)(後)	大森義彦	研究室		
	5	前	W201002	英米文化演習Ⅰa(井野瀬)(前)	井野瀬久美恵	研究室		
			W201202	英米文化演習Ⅱa(井野瀬)(前)	井野瀬久美恵	研究室		
			W202201	英米文学特殊講義Ⅰa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
			W202401	英米文学特殊講義Ⅱa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
			W202601	英米文学特殊講義Ⅲa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
			W202801	英米文学特殊講義Ⅳa(青山)(前)	青山義孝	研究室		
		後	W201102	英米文化演習Ⅰb(井野瀬)(後)	井野瀬久美恵	研究室		
			W201302	英米文化演習Ⅱb(井野瀬)(後)	井野瀬久美恵	研究室		
			W202301	英米文学特殊講義Ⅰb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
			W202501	英米文学特殊講義Ⅱb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
			W202701	英米文学特殊講義Ⅲb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
			W202901	英米文学特殊講義Ⅳb(青山)(後)	青山義孝	研究室		
水	1	前	W200204	英米文学演習Ⅰa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W200404	英米文学演習Ⅱa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W200604	英米文学演習Ⅲa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W200804	英米文学演習Ⅳa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W203002	英米文化特殊講義Ⅰa(井野瀬)(前)	井野瀬久美恵	研究室		
			W203102	英米文化特殊講義Ⅰb(井野瀬)(前)	井野瀬久美恵	研究室		
			W203202	英米文化特殊講義Ⅱa(井野瀬)(前)	井野瀬久美恵	研究室		
			W203302	英米文化特殊講義Ⅱb(井野瀬)(前)	井野瀬久美恵	研究室		
		後	W200304	英米文学演習Ⅰb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
			W200504	英米文学演習Ⅱb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
			W200704	英米文学演習Ⅲb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
			W200904	英米文学演習Ⅳb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
木	1	前	W202203	英米文学特殊講義Ⅰa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W202403	英米文学特殊講義Ⅱa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W202603	英米文学特殊講義Ⅲa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W202803	英米文学特殊講義Ⅳa(中島)(前)	中島俊郎	研究室		
			W204200	アカデミック・ライティングⅠa(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
			W204300	アカデミック・ライティングⅠb(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
			W204400	アカデミック・ライティングⅡa(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
			W204500	アカデミック・ライティングⅡb(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
		後	W202303	英米文学特殊講義Ⅰb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
			W202503	英米文学特殊講義Ⅱb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
			W202703	英米文学特殊講義Ⅲb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		
			W202903	英米文学特殊講義Ⅳb(中島)(後)	中島俊郎	研究室		

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
木	5	前	W200202	英米文学演習Ⅰa(秋元)(前)	秋元孝文	研究室		
			W200402	英米文学演習Ⅱa(秋元)(前)	秋元孝文	研究室		
			W200602	英米文学演習Ⅲa(秋元)(前)	秋元孝文	研究室		
			W200802	英米文学演習Ⅳa(秋元)(前)	秋元孝文	研究室		
		後	W200302	英米文学演習Ⅰb(秋元)(後)	秋元孝文	研究室		
			W200502	英米文学演習Ⅱb(秋元)(後)	秋元孝文	研究室		
			W200702	英米文学演習Ⅲb(秋元)(後)	秋元孝文	研究室		
			W200902	英米文学演習Ⅳb(秋元)(後)	秋元孝文	研究室		
金	2	前	W203401	英語学特殊講義Ⅰa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W203601	英語学特殊講義Ⅱa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W203801	英語学特殊講義Ⅲa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W204001	英語学特殊講義Ⅳa(ダフィールド)(前)	ダフィールド	研究室		
			W204600	英米文学の主要問題a(前)	秋元孝文	研究室		
			W303900	歴史学と地理学の主要問題Ⅰ(前)	中町信孝	研究室		
		後	W203501	英語学特殊講義Ⅰb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W203701	英語学特殊講義Ⅱb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W203901	英語学特殊講義Ⅲb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W204101	英語学特殊講義Ⅳb(ダフィールド)(後)	ダフィールド	研究室		
			W204700	英米文学の主要問題b(後)	秋元孝文	研究室		
			W303700	応用社会学の主要問題Ⅰ(後)	阿部真大	研究室		
		4	W104400	日本語学の主要問題a(前)	吉村裕美	10-301		
			W203001	英米文化特殊講義Ⅰa(安武)(前)	安武留美	研究室		
			W203101	英米文化特殊講義Ⅰb(安武)(前)	安武留美	研究室		
			W203201	英米文化特殊講義Ⅱa(安武)(前)	安武留美	研究室		
			W203301	英米文化特殊講義Ⅱb(安武)(前)	安武留美	研究室		
			W203402	英語学特殊講義Ⅰa(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
			W203602	英語学特殊講義Ⅱa(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
			W203802	英語学特殊講義Ⅲa(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
			W204002	英語学特殊講義Ⅳa(マーティン)(前)	マーティン	研究室		
		後	W104500	日本語学の主要問題b(後)	吉村裕美	10-301		
			W203502	英語学特殊講義Ⅰb(マーティン)(後)	マーティン	研究室		
			W203702	英語学特殊講義Ⅱb(マーティン)(後)	マーティン	研究室		
			W203902	英語学特殊講義Ⅲb(マーティン)(後)	マーティン	研究室		
			W204102	英語学特殊講義Ⅳb(マーティン)(後)	マーティン	研究室		
	5	前	W104200	日本文学の主要問題a(前)	田中貴子	研究室		
			W201001	英米文化演習Ⅰa(安武)(前)	安武留美	研究室		
			W201201	英米文化演習Ⅱa(安武)(前)	安武留美	研究室		
		後	W104300	日本文学の主要問題b(後)	田中貴子	研究室		
			W201101	英米文化演習Ⅰb(安武)(後)	安武留美	研究室		
			W201301	英米文化演習Ⅱb(安武)(後)	安武留美	研究室		
			W402600	人間科学思想の主要問題Ⅱ(後)	服部 正	研究室		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-3-5 【修士課程】応用社会学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	2	前	W302600	歴史学特殊講義Ⅱ(前)	佐藤泰弘	研究室		
火	1	通	W300802	史学地理学民俗学演習Ⅰ(佐藤公)	佐藤公美	研究室		
			W300804	史学地理学民俗学演習Ⅰ(出口)	出口晶子	研究室		
			W300806	史学地理学民俗学演習Ⅰ(鳴海)	鳴海邦匡	研究室		
			W300902	史学地理学民俗学演習Ⅱ(佐藤公)	佐藤公美	研究室		
			W300904	史学地理学民俗学演習Ⅱ(出口)	出口晶子	研究室		
			W300906	史学地理学民俗学演習Ⅱ(鳴海)	鳴海邦匡	研究室		
	2	前	W302300	社会運動特殊講義(前)	栗田宣義	研究室	14以降	
			//	思想文化特殊講義(前)	栗田宣義	研究室	13以前	
		後	W303200	人文地理学特殊講義Ⅱ(後)	鳴海邦匡	研究室		
			W303400	民俗文化特殊講義Ⅱ(後)	出口晶子	研究室		
	3	前	W402900	人間科学思想の主要問題Ⅴ(前)	木村博	研究室		
	4	通	W300807	史学地理学民俗学演習Ⅰ(高田)	高田 実	研究室		
			W300907	史学地理学民俗学演習Ⅱ(高田)	高田 実	研究室		
	5	前	W300200	応用社会学演習Ⅰ(前)	菅 康弘ほか	社会調査準備室		
			W300400	応用社会学演習Ⅲ(前)	菅 康弘ほか	社会調査準備室		
		後	W300300	応用社会学演習Ⅱ(後)	菅 康弘ほか	社会調査準備室		
			W300500	応用社会学演習Ⅳ(後)	菅 康弘ほか	社会調査準備室		
水	2	後	W301500	経験社会学特殊講義(後)	帯谷博明	研究室		
	3	前	W300600	特定研究Ⅰ(前)	谷 富夫	研究室		
		後	W300700	特定研究Ⅱ(後)	谷 富夫	研究室		
			W301900	方法論研究Ⅲ(後)	西川麦子	研究室		
	4	前	W301300	応用社会学特殊講義Ⅱ(前)	谷 富夫	研究室		
		後	W301600	表象文化特殊講義(後)	田野大輔	研究室		
木	1	前	W302900	歴史学特殊講義Ⅴ(前)	高田 実	研究室		
	2	通	W300803	史学地理学民俗学演習Ⅰ(佐藤泰)	佐藤泰弘	研究室		
			W300805	史学地理学民俗学演習Ⅰ(中町)	中町信孝	研究室		
			W300903	史学地理学民俗学演習Ⅱ(佐藤泰)	佐藤泰弘	研究室		
			W300905	史学地理学民俗学演習Ⅱ(中町)	中町信孝	研究室		
	3	通	W300801	史学地理学民俗学演習Ⅰ(稲田)	稲田清一	研究室		
			W300901	史学地理学民俗学演習Ⅱ(稲田)	稲田清一	研究室		
	4	前	W302400	地域文化特殊講義(前)	菅 康弘	研究室		
		後	W302100	人類学特殊講義Ⅰ(後)	松川恭子	研究室		
	5	後	W302800	歴史学特殊講義Ⅳ(後)	稲田清一	研究室		

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
金	1	前	W303600	社会史特殊講義Ⅱ(前)	佐藤公美	研究室		
	2	前	W204600	英米文学の主要問題a(前)	秋元孝文	研究室		
			W303900	歴史学と地理学の主要問題Ⅰ(前)	中町信孝	研究室		
		後	W204700	英米文学の主要問題b(後)	秋元孝文	研究室		
			W303700	応用社会学の主要問題Ⅰ(後)	阿部真大	研究室		
	4	前	W301400	家族社会学特殊講義(前)	中里英樹	研究室		
			W104400	日本語学の主要問題a(前)	吉村裕美	10-301		
		後	W104500	日本語学の主要問題b(後)	吉村裕美	10-301		
	5	前	W104200	日本文学の主要問題a(前)	田中貴子	研究室		
		後	W104300	日本文学の主要問題b(後)	田中貴子	研究室		
			W402600	人間科学思想の主要問題Ⅱ(後)	服部 正	研究室		
集中	通		W301000	総合演習Ⅰ	出口晶子ほか	研究室		
			W301100	総合演習Ⅱ	出口晶子ほか	研究室		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-3-6 【修士課程】人間科学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	通	W400401	人間科学演習Ⅰ(環境・芸術・思想)	川田都樹子ほか	表現実習室		
			W400501	人間科学演習Ⅱ(環境・芸術・思想)	川田都樹子ほか	表現実習室		
	2	通 後	W404500	臨床心理基礎実習【月2+土3】	大澤香織ほか	18号館演習室1		
			W404100	臨床心理査定演習Ⅲ(後)	石川敬子	18号館演習室3	14以降	
			W406100	臨床心理査定特論Ⅲ(後)	石川敬子	18号館演習室3	13以前	
	3	前	W403800	臨床心理面接特論Ⅱ(前)	富樫公一	18号館演習室3		
			W403900	臨床心理査定演習Ⅰ(前)	北川 恵	18号館演習室1	14以降	
			W405900	臨床心理査定特論Ⅰ(前)	北川 恵	18号館演習室1	13以前	
		後	W403400	臨床心理学特論Ⅰ(後)	森 茂起	18号館演習室2		
			W404000	臨床心理査定演習Ⅱ(後)	大西彩子	18号館演習室1	14以降	
			W406000	臨床心理査定特論Ⅱ(後)	大西彩子	18号館演習室1	13以前	
	4	通	W400402	人間科学演習Ⅰ(心理臨床)	森 茂起ほか	18号館講演室		
			W400502	人間科学演習Ⅱ(心理臨床)	森 茂起ほか	18号館講演室		
		後	W400403	人間科学演習Ⅰ(大西)(後)【月4+木2】	大西彩子	18号館講演室		
			W400503	人間科学演習Ⅱ(大西)(後)【月4+木2】	大西彩子	18号館講演室		
	5	通	W403600	臨床心理実習【月5+土4】	富樫公一ほか	18号館講演室		
火	2	前 後	W401800	芸術思想研究(前)	川田都樹子	表現実習室		
			W401900	美学思想特論(後)	川田都樹子	表現実習室		
	3	前 後	W402900	人間科学思想の主要問題Ⅴ(前)	木村 博	研究室		
			W400800	環境倫理研究(後)	木村 博	研究室		
水	2	前 後	W403700	臨床心理面接特論Ⅰ(前)	大澤香織	18号館演習室1		
			W403500	臨床心理学特論Ⅱ(後)	福井義一	18号館演習室1		
	3	前	W404600	心理学統計法(前)	敦賀麻理子	18号館演習室1		
	4	前	W404700	心理学研究法特論(前)【水4+水5】【隔週】	脇田貴文	18号館演習室1		
	5	前	W404700	心理学研究法特論(前)【水4+水5】【隔週】	脇田貴文	18号館演習室1		
木	1	通	W404300	精神医学特論【隔週】	森 茂起ほか	18号館演習室1		
	2	後	W400403	人間科学演習Ⅰ(大西)(後)【月4+木2】	大西彩子	研究室		
			W400503	人間科学演習Ⅱ(大西)(後)【月4+木2】	大西彩子	研究室		
	4	前	W401700	芸術と福祉(前)	服部 正	研究室	14以降	
金	3	後 前	W401300	言語イメージ特論(後)	西 欣也	研究室		
			W404400	障害者(児)心理学特論(前)	望月直人	18号館演習室1		
	5	前 後	W401400	現代芸術思想研究(前)	西 欣也	研究室		
			W402600	人間科学思想の主要問題Ⅱ(後)	服部 正	研究室		
土	3	通	W404500	臨床心理基礎実習【月2+土3】	大澤香織ほか	18号館演習室2 18号館演習室3		
	4	通	W403600	臨床心理実習【月5+土4】	富樫公一ほか	18号館講演室		
集中	通		W403000	人間関係学特論(集中)	宮川貴美子	18号館演習室		
			W403100	社会心理学特論(集中)	磯田雄二郎	18号館演習室		
			W403200	人格心理学特論(集中)	森岡正芳	18号館演習室		
			W404200	臨床教育学特論(集中)	羽下大信	18号館演習室		
			W404800	心理療法特論(集中)	田中 究	18号館演習室		
			W404900	トラウマ回復支援論(集中)	福井義一	18号館演習室	14以降	

2-3-7 【博士後期課程】日本語日本文学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	2	通	X100701	日本文学特殊研究Ⅰ(田中雅)	田中雅史	研究室		
			X100801	日本文学特殊研究Ⅱ(田中雅)	田中雅史	研究室		
	5	通	X100101	日本文学特殊研究演習Ⅰ(木股)	木股知史	研究室		
			X100102	日本文学特殊研究演習Ⅰ(田中貴)	田中貴子	研究室		
			X100201	日本文学特殊研究演習Ⅱ(木股)	木股知史	研究室		
			X100202	日本文学特殊研究演習Ⅱ(田中貴)	田中貴子	研究室		
			X100301	日本文学特殊研究演習Ⅲ(木股)	木股知史	研究室		
			X100302	日本文学特殊研究演習Ⅲ(田中貴)	田中貴子	研究室		
水	1	通	X100400	日本語学特殊研究演習Ⅰ	都染直也	10-302		
			X100500	日本語学特殊研究演習Ⅱ	都染直也	10-302		
			X100600	日本語学特殊研究演習Ⅲ	都染直也	10-302		
金	4	通	X100702	日本文学特殊研究Ⅰ(廣川)	廣川晶輝	研究室		
			X100802	日本文学特殊研究Ⅱ(廣川)	廣川晶輝	研究室		
	5	通	X100900	日本語学特殊研究Ⅰ	吉村裕美	10-301		
			X101000	日本語学特殊研究Ⅱ	吉村裕美	10-301		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-3-8 【博士後期課程】英語英米文学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	通	X200700	英語学特殊研究演習Ⅰ(ダフィールド)	ダフィールド	研究室		
			X200800	英語学特殊研究演習Ⅱ(ダフィールド)	ダフィールド	研究室		
			X200900	英語学特殊研究演習Ⅲ(ダフィールド)	ダフィールド	研究室		
	3	通	X201002	英米文化特殊研究演習Ⅰ(井野瀬)	井野瀬久美恵	研究室		
			X201102	英米文化特殊研究演習Ⅱ(井野瀬)	井野瀬久美恵	研究室		
			X201202	英米文化特殊研究演習Ⅲ(井野瀬)	井野瀬久美恵	研究室		
	5	通	X201300	英米文学特殊研究Ⅰ	大森義彦	研究室		
			X201400	英米文学特殊研究Ⅱ	大森義彦	研究室		
			X201500	英米文学特殊研究Ⅲ	大森義彦	研究室		
火	3	通	X200102	英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅰ(中島)	中島俊郎	研究室		
			X200202	英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅱ(中島)	中島俊郎	研究室		
			X200302	英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅲ(中島)	中島俊郎	研究室		
			X200402	英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅳ(中島)	中島俊郎	研究室		
			X200502	英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅴ(中島)	中島俊郎	研究室		
			X200602	英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅵ(中島)	中島俊郎	研究室		
水	1	通	X200101	英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅰ(青山)	青山義孝	研究室		
			X200201	英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅱ(青山)	青山義孝	研究室		
			X200301	英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅲ(青山)	青山義孝	研究室		
			X200401	英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅳ(青山)	青山義孝	研究室		
			X200501	英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅴ(青山)	青山義孝	研究室		
			X200601	英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅵ(青山)	青山義孝	研究室		
金	1	通	X201001	英米文化特殊研究演習Ⅰ(安武)	安武留美	研究室		
			X201101	英米文化特殊研究演習Ⅱ(安武)	安武留美	研究室		
			X201201	英米文化特殊研究演習Ⅲ(安武)	安武留美	研究室		

2-3-9 【博士後期課程】応用社会学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
火	1	通	X300602	応用社会学特殊研究Ⅲ	栗田宣義	研究室		
水	1	通	X300106	応用社会学研究演習Ⅰ(高田)	高田 実	研究室		
			X300206	応用社会学研究演習Ⅱ(高田)	高田 実	研究室		
			X300306	応用社会学研究演習Ⅲ(高田)	高田 実	研究室		
			X300501	応用社会学特殊研究Ⅱ	谷 富夫	研究室		
	5	通	X300101	応用社会学研究演習Ⅰ(栗田)	栗田宣義	研究室		
			X300103	応用社会学研究演習Ⅰ(菅)	菅 康弘	研究室		
			X300104	応用社会学研究演習Ⅰ(西川)	西川麦子	研究室		
			X300105	応用社会学研究演習Ⅰ(谷)	谷 富夫	研究室		
			X300201	応用社会学研究演習Ⅱ(栗田)	栗田宣義	研究室		
			X300203	応用社会学研究演習Ⅱ(菅)	菅 康弘	研究室		
			X300204	応用社会学研究演習Ⅱ(西川)	西川麦子	研究室		
			X300205	応用社会学研究演習Ⅱ(谷)	谷 富夫	研究室		
			X300301	応用社会学研究演習Ⅲ(栗田)	栗田宣義	研究室		
			X300303	応用社会学研究演習Ⅲ(菅)	菅 康弘	研究室		
			X300304	応用社会学研究演習Ⅲ(西川)	西川麦子	研究室		
			X300305	応用社会学研究演習Ⅲ(谷)	谷 富夫	研究室		
	2	通	X300102	応用社会学研究演習Ⅰ(出口)	出口晶子	研究室		
			X300202	応用社会学研究演習Ⅱ(出口)	出口晶子	研究室		
			X300302	応用社会学研究演習Ⅲ(出口)	出口晶子	研究室		
木	4	通	X300400	応用社会学特殊研究Ⅰ	菅 康弘	研究室		
	5	通	X300700	人文地理学特殊研究Ⅰ	出口晶子	研究室		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-3-10 【博士後期課程】人間科学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	後	X400100	臨床心理特殊研究Ⅰ(後)	北川 恵	研究室		
			X400200	臨床心理特殊研究Ⅱ(後)	富樫公一	研究室		
			X400300	臨床心理特殊研究Ⅲ(後)	福井義一	研究室		
			X400400	臨床心理特殊研究Ⅳ(後)	森 茂起	研究室		
火	5	後	X400800	環境・芸術・思想特殊研究Ⅱ(後)	木村 博	研究室		
木	1	前	X400700	環境・芸術・思想特殊研究Ⅰ(前)	西 欣也	研究室		
			X401100	環境・芸術・思想特殊研究Ⅴ(前)	川田都樹子	研究室		
集中		通	X401201	人間科学研究演習Ⅰ(環境・芸術・思想)	木村 博ほか	研究室		
			X401202	人間科学研究演習Ⅰ(心理臨床)	森 茂起ほか	研究室		
			X401301	人間科学研究演習Ⅱ(環境・芸術・思想)	木村 博ほか	研究室		
			X401302	人間科学研究演習Ⅱ(心理臨床)	森 茂起ほか	研究室		
			X401401	人間科学研究演習Ⅲ(環境・芸術・思想)	木村 博ほか	研究室		
			X401402	人間科学研究演習Ⅲ(心理臨床)	森 茂起ほか	研究室		

2-4 自然科学研究科

2-4-1 【修士課程】

1. 研究分野・主要内容・担当者

物理学専攻

コース	分 野	主 要 内 容	担 当 者
自然科学コース	理 論 宇 宙 物 理 学	宇宙物理学に関する理論的研究。宇宙論に関する研究	教 授 博士(理学) 須 佐 元 准教授 博士(理学) 富 永 望
	宇 宙 粒 子 物 理 学	高エネルギー天体の観測や宇宙粒子検出器の開発研究	教 授 理学博士 梶 野 文 教 授 博士(理学) 山 本 常 義 夏
	原 子 核 物 理 学	原子核構造及び原子核反応の実験的研究。原子核実験用測定装置及びデータ処理についての研究	教 授 理学博士 宇都宮 弘 章 教 授 博士(理学) 秋 宗 秀 俊
	宇 宙 核 物 理 学	光核反応をプローブとした宇宙初期および天体での元素合成反応の研究。元素合成に関与する原子核構造・原子核反応の研究	教 授 理学博士 宇都宮 弘 章
理工学コース	光 ・ 量 子 エレクトロニクス	低次元半導体における励起子光非線形効果の解明と新光機能の創成に関する研究。量子暗号通信用の単一光子計測の研究	教 授 工学博士 安 藤 弘 明 教 授 博士(理学) 市 田 正 夫
	光 物 性 物 理 学	レーザーを用いた固体およびナノ構造物質の蛍光、光伝導などの実験的研究。非線形光学現象の研究	教 授 博士(理学) 青 木 珠 緒
	半 導 体 物 理 学	半導体材料のナノ構造化過程の研究とそれに基づく新規ナノ構造物質の創成。ナノ構造半導体の量子過程の解明とデバイスへの応用についての研究	教 授 理学博士 杉 村 陽 教 授 工学博士 梅 津 郁 朗
	電 子 物 性 物 理 学	低温・強磁場環境中での、強相関酸化物および半導体に関する電子輸送現象の量子効果の研究。遷移金属・希土類強相関化合物の電子状態についての放射光等を用いた分光学的研究	教 授 博士(理学) 小 堀 裕 己 教 授 博士(工学) 山 崎 篤 志

化学専攻

分 野	主 要 内 容	担 当 者
環 境 ・ 計 測 化 学	地球・環境化学に関する分析化学的研究 有機分析試薬の合成に関する研究 有機金属錯体などの合成と電子状態に関する研究	教 授 理 学 博 士 茶 山 健 二 准教授 博士（理学） 岩 月 聡 史
無 機 材 料 化 学	金属，酸化物，硫化物などの微粒子，薄膜，ガラスなどの機能性無機材料の合成と物性に関する研究	教 授 工 学 博 士 町 田 信 也 准教授 博士（工学） 内 藤 宗 幸
応 用 物 理 化 学	固体表面・固-液界面の構造および表面・界面を反応場とする化学反応に関する研究	教 授 工 学 博 士 山 本 雅 博 准教授 博士（理学） 村 上 良
有 機 合 成 化 学	酵素を利用した有機合成に関する研究 機能性新規有機化合物の合成と特性に関する研究	教 授 理 学 博 士 宮 澤 敏 文 准教授 博士（理学） 檀 上 博 史
材料プロセス化学	高分子の溶液特性，表面特性，バルク特性に関する研究 有機化合物（高分子も含む）の電気・光物性に関する研究	教 授 博 士（材料科学） 渡 邊 順 司 講 師 博士（工学） 木 本 篤 志

生物学専攻

分 野	主 要 内 容	担 当 者
植 物 生 理 学	花芽分化とキノコ形成機構の解明および形質転換に関する研究	教 授 農 学 博 士 田 中 修
発 生 生 物 学	動物の発生と進化に関する研究	教 授 博 士（理学） 日下部 岳 広
系 統 分 類 学	原生生物を中心とした系統進化に基づく分類および生態に関する研究	教 授 博 士（生物科学） 本 多 大 輔
植 物 生 化 学	植物の代謝と環境応答に関する研究	教 授 博 士（理学） 今 井 博 之
細 胞 遺 伝 学	動物の生殖細胞形成を制御する分子機構に関する研究	准教授 博 士（理学） 向 正 則
生 化 学	タンパク質の機能および構造に関する研究	准教授 博 士（理学） 渡 辺 洋 平
生 体 調 節 学	感覚応答と生体調節に関する研究	准教授 博 士（理学） 久 原 篤
微 生 物 学	微生物の環境応答と細胞増殖制御に関する研究	講 師 博 士（理学） 武 田 綱二郎

知能情報学専攻

分 野	主 要 内 容	担 当 者
W e b コミュニケーション	マルチメディア情報ネットワーク、コンピュータシステムの並列化、Webコンピューティング、数式処理システムなど高度な情報処理と通信の技術とその応用に関する研究	教 授 工 学 博 士 岳 松 五 一 教 授 理 学 博 士 本 谷 茂 樹 教 授 博士(工学) 若 灘 彰 良 教 授 博士(工学) 新 関 明 代 准教授 博士(工学) 和 直 也 准教授 Ph.D. 和 直 弘
ヒューマン インテリジェンス	知覚・感覚とそれらのモダリティの生体情報処理と知的情報システム、コンピュータビジョン、音声・音響情報処理、立体映像、トポロジー、代数学と数学教育などの研究	教 授 学 術 博 士 森 元 勘 治 教 授 博士(理学) 高 橋 正 教 授 博士(情報科学) 北 村 達 教 授 博士(工学) 才 脇 直 准教授 博士(医学) 前 田 多 准教授 博士(工学) 阪 本 邦 夫
マシ ン インテリジェンス	計算知能、ソフトコンピューティングによる知能システムのためのモデル化、画像処理の知能化、学習、最適化、認識、知能ロボット、バーチャルリアリティ、自然言語処理などの研究	教 授 工 学 博 士 田 中 雅 博 教 授 博士(工学) 渡 邊 栄 治 教 授 博士(工学) 田 村 祐 一 准教授 博士(工学) 小 出 昌 武 准教授 博士(工学) 和 田 智 浩 准教授 博士(工学) 梅 谷 弘 准教授 博士(工学) 永 田 亮

2-4-2【博士後期課程】

1. 研究分野・主要内容・担当者

物理学専攻

分 野	主 要 内 容	担 当 者
理 論 宇 宙 物 理 学	宇宙物理学に関する理論的研究。宇宙論に関する研究	教 授 博士(理学) 須 佐 元 准教授 博士(理学) 富 永 望
宇 宙 粒 子 物 理 学	天体からの超高エネルギーガンマ線や極限エネルギー宇宙線、その他の宇宙起源素粒子の実験的研究	教 授 理 学 博 士 梶 野 文 義 教 授 博士(理学) 山 本 常 夏
原 子 核 物 理 学	原子核構造及び原子核反応の実験的研究。原子核実験用測定装置及びデータ処理についての研究	教 授 理 学 博 士 宇 都 宮 弘 章 教 授 博士(理学) 秋 宗 秀 俊
光 ・ 量 子 エレクトロニクス	低次元半導体における励起子光非線形効果の解明と新光機能の創成に関する研究。量子暗号通信用の単一光子計測の研究	教 授 工 学 博 士 安 藤 弘 明 教 授 博士(理学) 市 田 正 夫
光 物 性 物 理 学	レーザーを用いた固体およびナノ構造物質の蛍光、光伝導などの実験的研究。非線形光学現象の研究	教 授 博士(理学) 青 木 珠 緒
半 導 体 物 理 学	ナノスケールの構造をもった半導体の作成、量子過程の解明とデバイスへの応用についての研究	教 授 理 学 博 士 杉 村 陽 教 授 工学博士 梅 津 郁 朗

電 子 物 性 物 理 学	低温・強磁場環境中での、強相関酸化物および半導体に関する電子輸送現象の量子効果の研究。遷移金属・希土類強相関化合物の電子状態についての放射光等を用いた分光学的研究	教 授 博士(理学) 教 授 博士(工学)	小 堀 裕 己 山 崎 篤 志
宇 宙 核 物 理 学	光核反応をプローブとした宇宙初期および天体での元素合成反応の研究。元素合成に関与する原子核構造・原子核反応の研究	教 授 理 学 博 士	宇都宮 弘 章

生命・機能科学専攻

分 野	主 要 内 容	担 当 者							
環 境 ・ 資 源 科 学	環境や資源の問題に対して、「物質とその機能」という考え方を基軸として、環境物質の計測、資源リサイクル、省資源合成法、環境浄化法などを研究	教 授 教 准 准 講	授 授 授 授 授 師	工 学 博 士 理 学 博 士 博 士 (理 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学)	山 茶 檀 本 上 藤 本 本 木	雅 健 博 宗 篤	博 二 史 幸 志		
エ ネ ル ギ ー 科 学	エネルギーを巡る諸問題、すなわち、各種エネルギーの貯蔵、変換、制御について、これらを支える「物質」と「機能」という基礎化学的な観点からの研究	教 授 教 准 准 教	授 授 授 授 授 授	理 学 博 士 工 学 博 士 博 士 (材 料 科 学) 博 士 (理 学) 博 士 (理 学)	宮 町 渡 田 邊 岩 上 月 村	敏 信 順 聡	文 也 司 史 良		
分 子 生 命 科 学	DNAに始まる遺伝情報の発現が、高分子の機能と集合を規制し、生命という属性を表現していく過程を研究	教 授 教 准 准 教	授 授 授 授 授 授	博 士 (理 学) 博 士 (生 物 科 学) 博 士 (理 学) 博 士 (理 学)	日 下 部 本 多 岳 渡 辺 大 久 原 洋	岳 大 洋	広 輔 平 篤		
細 胞 生 命 科 学	細胞における情報の認識や発現機構について、代謝調節の機構や機能物質の構造と機能という観点から明らかにする研究	教 授 教 准 講 講	授 授 授 授 師 師	農 学 博 士 博 士 (理 学) 博 士 (理 学) 博 士 (理 学) 博 士 (農 学)	田 中 今 井 向 武 武 後	博 正 鋼 彩	修 之 則 郎 二 子		

知能情報学専攻

分 野	主 要 内 容	担 当 者								
情 報 構 造	多様な情報概念が指示する意味内容を情報構造という視点から研究することにより、情報の本質を解明する。 主な研究領域は感性情報、情報通信ネットワーク、数理構造、情報検索である。	教 授	工 学 博 士	岳	五	一	教 授	理 学 博 士	松 本 元 茂	勘 治 正 代 也 武
		教 授	学 術 博 士	森 高 灘	橋 本 村 出		教 授	博 士 (理 学)		
		教 授	博 士 (工 学)				教 授	博 士 (情 報 科 学)		
		准 教 授	博 士 (工 学)	北 小						
知 能 シ ス テ ム	人間活動にも関わる大規模、複雑化した諸問題をシステム科学的に考究し問題指向的な理論の構築と情報処理手法を開発する。 主な研究領域は、多目的システム、知的システム設計、知能情報システム科学、知的画像処理、計算機アーキテクチャ、立体映像システムである。	教 授	工 学 博 士	田 中 雅 博	渡 邊 栄 治	若 谷 彰 良	才 脇 直 樹	田 村 祐 一	阪 本 邦 夫	和 田 昌 浩
		教 授	博 士 (工 学)							
		教 授	博 士 (工 学)							
		教 授	博 士 (工 学)							
		教 授	博 士 (工 学)							
		准 教 授	博 士 (工 学)	阪 和						
		准 教 授	博 士 (工 学)							

2-4-3 【修士課程】物理学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	2	前	W500200	知的財産法(前)	山名美加	2-21		
	4	前	W600500	宇宙物理学特論Ⅱ(前)	富永 望	7-P506		
火	2	後	W601900	半導体材料物理学(後)	梅津郁朗	7-103		
水	2	前	W601800	固体物理学(前)	青木珠緒ほか	7-P313		
		後	W600600	宇宙核物理学特論(後)	宇都宮弘章	7-P206		
木	1	後	W601300	電子関連物理学(後)	山崎篤志	7-P305		
	2	前	W602200	天文学(前)	梶野文義	7-105		
	3	後	W601600	量子力学特論A(後)	安藤弘明、小堀裕己	7-105		
集中	通		W500100	科学技術英語(集中)	小橋宏司			
			W600201	物理学研究演習Ⅰ	須佐 元、富永 望			
			W600202	物理学研究演習Ⅰ	梶野文義、山本常夏			
			W600203	物理学研究演習Ⅰ	宇都宮弘章、秋宗秀俊			
			W600204	物理学研究演習Ⅰ	安藤弘明、市田正夫			
			W600205	物理学研究演習Ⅰ	青木珠緒			
			W600206	物理学研究演習Ⅰ	杉村 陽、梅津郁朗			
			W600207	物理学研究演習Ⅰ	小堀裕己、山崎篤志			
			W600208	物理学研究演習Ⅰ	宇都宮弘章			
			W600301	物理学研究演習Ⅱ	須佐 元、富永 望			
			W600302	物理学研究演習Ⅱ	梶野文義、山本常夏			
			W600303	物理学研究演習Ⅱ	宇都宮弘章、秋宗秀俊			
			W600304	物理学研究演習Ⅱ	安藤弘明、市田正夫			
			W600305	物理学研究演習Ⅱ	青木珠緒			
			W600306	物理学研究演習Ⅱ	杉村 陽、梅津郁朗			
			W600307	物理学研究演習Ⅱ	小堀裕己、山崎篤志			
			W600308	物理学研究演習Ⅱ	宇都宮弘章			
			W600401	物理学特別研究(2015-2016)	須佐 元、富永 望			
			W600402	物理学特別研究(2015-2016)	梶野文義、山本常夏			
			W600403	物理学特別研究(2015-2016)	宇都宮弘章、秋宗秀俊			
			W600404	物理学特別研究(2015-2016)	安藤弘明、市田正夫			
			W600405	物理学特別研究(2015-2016)	青木珠緒			
			W600406	物理学特別研究(2015-2016)	杉村 陽、梅津郁朗			
			W600407	物理学特別研究(2015-2016)	小堀裕己、山崎篤志			
			W600408	物理学特別研究(2015-2016)	宇都宮弘章			
			W600800	物理学特殊講義Ⅰ(集中)	松本倫明			
			W600900	物理学特殊講義Ⅱ(集中)	林田将明、マーチン			
			W601400	物理学特殊講義Ⅲ(集中)	後藤秀樹			
			W601500	物理学特殊講義Ⅳ(集中)	富田憲一			
			W602300	科学リテラシー(集中)	須佐 元ほか			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-4-4 【修士課程】化学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	前	W700600	無機化学特論Ⅱ(前)	町田信也			
		後	W701400	物理化学特論Ⅰ(後)	山本雅博			
	2	前	W500200	知的財産法(前)	山名美加	2-21		
火	1	前	W701600	有機化学特論Ⅰ(前)	檀上博史			
	2	前	W700800	分析化学特論Ⅱ(前)	岩月聡史			
木	1	後	W700900	高分子化学特論Ⅱ(後)	木本篤志			
集中		通	W500100	科学技術英語(集中)	小橋宏司			
			W700200	化学研究演習1	山本雅博、宮澤敏文 町田信也、茶山健二 渡邊順司、檀上博史 岩月聡史、村上 良 木本篤志			
			W700300	化学研究演習2	山本雅博、宮澤敏文 町田信也、茶山健二 渡邊順司、檀上博史 岩月聡史、村上 良 木本篤志			
			W700400	化学研究実験(2015-2016)	山本雅博、宮澤敏文 町田信也、茶山健二 渡邊順司、檀上博史 岩月聡史、村上 良 木本篤志			
			W701200	化学特殊講義3(集中)	植村一広			
			W701300	化学特殊講義4(集中)	渡邊 順司、南 秀人			

2-4-5 【修士課程】生物学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	前	W800600	生体調節学(前)	久原 篤			
	2	前	W500200	知的財産法(前)	山名美加	2-21		
火	1	前	W701600	有機化学特論Ⅰ(前)	檀上博史			
	2	前	W801200	植物生化学特論(前)	今井博之			
木	2	前	W800800	分子遺伝学Ⅰ(前)	武田鋼二郎			
		後	W800900	分子遺伝学Ⅱ(後)	向 正則			
集中	通		W500100	科学技術英語(集中)	小橋宏司			
			W800200	生物学研究演習Ⅰ	本多大輔ほか			
			W800300	生物学研究演習Ⅱ	本多大輔ほか			
			W800400	生物学研究実験(2015-2016)	本多大輔ほか			
			W801500	生物学特殊講義Ⅱ(集中)	井上 勲			
			W801700	生物学特殊講義Ⅳ(集中)	中沢宜彦			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-4-6 【修士課程】知能情報学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	前	W900600	情報通信システム特論(前)	岳 五一			
	2	前	W500200	知的財産法(前)	山名美加	2-21		
			W901100	計算機アーキテクチャ特論(前)	若谷彰良			
	3	前	W901200	数理認識特論(前)	高橋 正			
			W902300	自然言語処理特論(前)	永田 亮			
		後	W900207	知能情報学特論(高橋)(後)	高橋 正			
	4	後	W900205	知能情報学特論(渡邊)(後)	渡邊栄治		15以降	
			W903100	人工知能特論(後)	関 和広			
	1	後	W900201	知能情報学特論(岳)(後)	岳 五一			
			W900212	知能情報学特論(阪本)(後)	阪本邦夫			
火	2	前	W902000	非線形システム特論(前)	和田昌浩			
		後	W900206	知能情報学特論(若谷)(後)	若谷彰良			
			W900209	知能情報学特論(北村)(後)	北村達也			
			W900215	知能情報学特論(和田)(後)	和田昌浩			
			W900217	知能情報学特論(梅谷)(後)	梅谷智弘			
			W900218	知能情報学特論(永田)(後)	永田 亮			
	3	前	W901000	計算機システム特論(前)	渡邊栄治			
	4	前	W901700	映像メディアシステム特論(前)	阪本邦夫			
		後	W900210	知能情報学特論(才脇)(後)	才脇直樹			
水	2	前	W900700	知的システム設計特論(前)	才脇直樹			
			W900900	組合せ幾何学特論(前)	森元勘治			
		後	W900202	知能情報学特論(田中)(後)	田中雅博			
			W900204	知能情報学特論(森元)(後)	森元勘治			
			W900216	知能情報学特論(新田)(後)	新田直也			
	3	前	W902100	計算理論特論(前)	新田直也			
	4	前	W901400	生体情報システム特論(前)	前田多章			
			W901600	情報検索特論(前)	灘本明代			
		後	W900208	知能情報学特論(灘本)(後)	灘本明代			
	5	前	W900800	知能情報システム特論(前)	田中雅博			
木		後	W900213	知能情報学特論(田村)(後)	田村祐一			
	2	後	W900211	知能情報学特論(前田)(後)	前田多章			
	4	後	W900214	知能情報学特論(小出)(後)	小出 武			
	5	前	W901800	可視化とシミュレーション特論(前)	田村祐一			
		後	W900219	知能情報学特論(関)(後)	関 和広			
	1	前	W901500	音響解析特論(前)	北村達也			
			W901900	意思決定特論(前)	小出 武			
	3	前	W901300	情報解析特論(前)	松本茂樹			
		後	W900203	知能情報学特論(松本)(後)	松本茂樹			
金	4	前	W902200	ロボティクス特論(前)	梅谷智弘			
		通	W500100	科学技術英語(集中)	小橋宏司			
			W900301	知能情報学研究演習Ⅰ(岳)	岳 五一			
			W900302	知能情報学研究演習Ⅰ(田中)	田中雅博			

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
集中	通		W900303	知能情報学研究演習Ⅰ(松本)	松本茂樹			
			W900304	知能情報学研究演習Ⅰ(森元)	森元勘治			
			W900305	知能情報学研究演習Ⅰ(渡邊)	渡邊栄治			
			W900306	知能情報学研究演習Ⅰ(若谷)	若谷彰良			
			W900307	知能情報学研究演習Ⅰ(高橋)	高橋 正			
			W900308	知能情報学研究演習Ⅰ(灘本)	灘本明代			
			W900309	知能情報学研究演習Ⅰ(北村)	北村達也			
			W900310	知能情報学研究演習Ⅰ(才脇)	才脇直樹			
			W900311	知能情報学研究演習Ⅰ(前田)	前田多章			
			W900312	知能情報学研究演習Ⅰ(阪本)	阪本邦夫			
			W900313	知能情報学研究演習Ⅰ(田村)	田村祐一			
			W900314	知能情報学研究演習Ⅰ(小出)	小出 武			
			W900315	知能情報学研究演習Ⅰ(和田)	和田昌浩			
			W900316	知能情報学研究演習Ⅰ(新田)	新田直也			
			W900317	知能情報学研究演習Ⅰ(梅谷)	梅谷智弘			
			W900318	知能情報学研究演習Ⅰ(永田)	永田 亮			
			W900319	知能情報学研究演習Ⅰ(関)	関 和広			
			W900401	知能情報学研究演習Ⅱ(岳)	岳 五一			
			W900402	知能情報学研究演習Ⅱ(田中)	田中雅博			
			W900403	知能情報学研究演習Ⅱ(松本)	松本茂樹			
			W900404	知能情報学研究演習Ⅱ(森元)	森元勘治			
			W900405	知能情報学研究演習Ⅱ(渡邊)	渡邊栄治			
			W900406	知能情報学研究演習Ⅱ(若谷)	若谷彰良			
			W900407	知能情報学研究演習Ⅱ(高橋)	高橋 正			
			W900408	知能情報学研究演習Ⅱ(灘本)	灘本明代			
			W900409	知能情報学研究演習Ⅱ(北村)	北村達也			
			W900410	知能情報学研究演習Ⅱ(才脇)	才脇直樹			
			W900411	知能情報学研究演習Ⅱ(前田)	前田多章			
			W900412	知能情報学研究演習Ⅱ(阪本)	阪本邦夫			
			W900413	知能情報学研究演習Ⅱ(田村)	田村祐一			
			W900414	知能情報学研究演習Ⅱ(小出)	小出 武			
			W900415	知能情報学研究演習Ⅱ(和田)	和田昌浩			
			W900416	知能情報学研究演習Ⅱ(新田)	新田直也			
			W900417	知能情報学研究演習Ⅱ(梅谷)	梅谷智弘			
			W900418	知能情報学研究演習Ⅱ(永田)	永田 亮			
			W900419	知能情報学研究演習Ⅱ(関)	関 和広			
			W900500	知能情報学特別研究(2015-2016)	岳 五一ほか			
			W902500	知識データベース特論(集中)	塚本昌彦			
			W902600	画像工学特論(集中)	小堀研一			
			W902800	システムモデリング特論(集中)	中森義輝			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-4-7 【博士後期課程】物理学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	後	X500108	物理学特別講義(山崎)(後)	山崎篤志			
	2	後	X500102	物理学特別講義(梶野)(後)	梶野文義			
			X500103	物理学特別講義(宇都宮)(後)	宇都宮弘章			
			X500106	物理学特別講義(須佐)(後)	須佐 元			
木	1	後	X500101	物理学特別講義(杉村)(後)	杉村 陽			
			X500109	物理学特別講義(富永)(後)	富永 望			
	2	後	X500105	物理学特別講義(梅津)(後)	梅津郁朗			
金	2	後	X500104	物理学特別講義(安藤)(後)	安藤弘明			
			X500107	物理学特別講義(小堀)(後)	小堀裕己			
集中	通	通	X500200	物理学研究演習Ⅲ	杉村 陽ほか			
			X500300	物理学研究演習Ⅳ	杉村 陽ほか			
			X500400	物理学研究演習Ⅴ	杉村 陽ほか			
			X500500	理論宇宙物理ゼミナール	須佐 元、富永 望			
			X500600	宇宙粒子物理ゼミナール	梶野文義、山本常夏			
			X500700	原子核物理ゼミナール	宇都宮弘章、秋宗秀俊			
			X500800	光・量子エレクトロニクスゼミナール	安藤弘明、市田正夫			
			X500900	光物性ゼミナール	青木珠緒			
			X501000	半導体ゼミナール	杉村 陽、梅津郁朗			
			X501100	電子物性物理ゼミナール	小堀裕己、山崎篤志			
			X501200	宇宙核物理ゼミナール	宇都宮弘章			

2-4-8 【博士後期課程】生命・機能科学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	4	後	X600400	生命・機能科学特殊講義Ⅰ(後)	山本雅博、渡邊順司			
水	2	後	X600500	生命・機能科学特殊講義Ⅱ(後)	宮澤敏文、町田信也			
土	2	後	X600600	生命・機能科学特殊講義Ⅲ(後)	本多大輔、田中 修 日下部岳広、今井博之 向 正則、渡辺洋平 久原 篤			
集中	通		X600100	生命・機能科学研究演習Ⅰ	本多大輔、山本雅博 宮澤敏文、田中 修 町田信也、茶山健二 日下部岳広、渡邊順司 今井博之、檀上博史 向 正則、岩月聡史 渡辺洋平、村上 良 久原 篤、木本篤志 武田鋼二郎、後藤彩子			
			X600200	生命・機能科学研究演習Ⅱ	本多大輔、山本雅博 宮澤敏文、田中 修 町田信也、茶山健二 日下部岳広、渡邊順司 今井博之、檀上博史 向 正則、岩月聡史 渡辺洋平、村上 良 久原 篤、木本篤志 武田鋼二郎、後藤彩子			
			X600300	生命・機能科学研究演習Ⅲ	本多大輔、山本雅博 宮澤敏文、田中 修 町田信也、茶山健二 日下部岳広、渡邊順司 今井博之、檀上博史 向 正則、岩月聡史 渡辺洋平、村上 良 久原 篤、木本篤志 武田鋼二郎、後藤彩子			
			X600700	環境・資源科学ゼミナール	山本雅博、茶山健二 檀上博史、木本篤志			
			X600800	エネルギー科学ゼミナール	宮澤敏文、町田信也 渡邊順司、岩月聡史 村上 良			
			X600900	分子生命科学ゼミナール	日下部岳広、本多大輔 渡辺洋平、久原 篤			
			X601000	細胞生命科学ゼミナール	田中 修、今井博之 向 正則、武田鋼二郎 後藤彩子			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

2-4-9 【博士後期課程】知能情報学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	後	X700400	情報通信ネットワーク特別講義(後)	岳 五一			
	3	後	X700700	知的画像処理特別講義(後)	渡邊栄治			
火	1	後	X701500	非線形システム特別講義(後)	和田昌浩	13以降		
	2	後	X701100	情報検索特別講義(後)	灘本明代			
	3	後	X700800	計算機アーキテクチャ特別講義(後)	若谷彰良			
水	2	後	X700500	知的システム設計特別講義(後)	才脇直樹			
			X701000	立体映像システム特別講義(後)	阪本邦夫			
	5	後	X700600	知能情報システム科学特別講義(後)	田中雅博			
木	2	後	X700900	音声工学特別講義(後)	北村達也			
	5	後	X701400	意思決定特別講義(後)	小出 武			
金	1	後	X701300	情報可視化特別講義(後)	田村祐一			
	3	後	X700100	情報幾何特別講義(後)	森元勘治			
	5	後	X700200	情報調和解析特別講義(後)	松本茂樹			
土	1	後	X701200	数理認識特別講義(後)	高橋 正			
集中	通		X701600	情報構造ゼミナール	岳 五一ほか			
			X701700	システム応用ゼミナール	田中雅博ほか			
			X701800	知能情報学研究演習Ⅲ	岳 五一ほか			
			X701900	知能情報学研究演習Ⅳ	岳 五一ほか			
			X702000	知能情報学研究演習Ⅴ	岳 五一ほか			
			X702100	知能情報学研究演習Ⅵ	岳 五一ほか			
			X702200	知能情報学研究演習Ⅶ	岳 五一ほか			

2-5 社会科学部研究科

2-5-1 【修士課程】経済学専攻

1. 担当者一覧

教授	経済学修士	杉村 芳美	教授	Ph.D(経済学)	市野 泰和
教授	商学修士	佐藤 治正	教授	博士(経済学)	森 剛志
教授	博士(経済学)	青木 浩治	教授	Ph.D(経済学)	石田 功
教授	博士(経済学)	稲田 義久	教授	博士(経済学)	春日 教測
教授	経済学修士	小林 均	教授	博士(経済学)	柘植 隆宏
教授	経済学修士	小山 直樹	教授	博士(経済学)	中島 清貴
教授	博士(経済学)	岡田 元浩	教授	博士(経済学)	筒井 義郎
教授	博士(経済学)	高 龍秀	教授	法学修士	石原 忍
教授	経済学修士	永 廣 顕	准教授	博士(国際公共政策)	林 健太
教授	経済学修士	奥田 敬	准教授	博士(国際公共政策)	石川 路子
教授	博士(経済学)	上島 康弘	准教授	博士(経済学)	平井 健介
教授	博士(経済学)	寺尾 建	講師	法学修士	垂井 英夫

2. 他専攻科目の履修について

研究指導教員の指示を受けて、経営学専攻、会計専門職専攻及び人文科学研究科応用社会学専攻の講義科目を履修することができます。履修を希望する場合は、以下の手順で登録してください。

- (1) 『履修ガイドブック』にある各専攻の授業時間表より、登録したい授業コードを確認し、履修登録画面の「一覧表示」タブをクリックし、授業コードを直接入力してください。

時間割表示		一覧表示		チェック / 保存	
授業コード	開講学期	開講曜日	科目名	単位	メッセージ
N0060	2014年度 前期	月4	教育の方法・技術(2クラス)(前) 先抽	2	
C1002	2014年度 前期	月5	IT基礎(2クラス)(前) 先抽	2	

➡

入力

チェックボタンをクリックすると、「指定クラスにありません」「履修科目が配当されていません」等のエラーが表示されますが、エラーが表示された状態でいったん履修登録を終えてください。

- (2) エラーとなった科目を教務部において抽出し、履修が可能な科目に該当するかどうかの確認を行います。
- (3) 履修可能であると確認ができた時点で、エラー表示を消去しますので、＜My KONAN＞で確認をしてください。エラー表示は、『エラー訂正』実施日までに消去します。

2-5-2【修士課程】経営学専攻

1. 担当者一覧

教授	経営学修士	林 満 男	教授	博士（経営学）	河 野 昭 三（兼任）
教授	経営学修士	渡 邊 和 俊	教授	博士（経営学）	内 藤 文 雄
教授	工学修士	中 丸 寛 信	教授	博士（経営学）	久保田 秀 樹
教授	博士（経営学）	中 田 善 啓	教授	博士（経営学）	杉 山 善 浩
教授	経済学修士	廣 山 謙 介	教授	博士（経営学）	若 林 公 美
教授	博士（商学）	西 村 順 二	教授	Ph.D.	三 上 和 彦
教授	博士（経営学）	池 田 公 司	教授	修士（経営学）	古 田 美 保
教授	博士（学術）	マノジュL.シュレスタ	教授	博士（経営学）	奥 野 明 子
教授	商学修士	大 塚 晴 之	教授	博士（経営学）	北 居 明
教授	経営学修士	馬 場 大 治	教授	博士（経営学）	尾 形 真実哉
教授	博士（工学）	長 坂 悦 敬（兼任）	教授	博士（経営学）	伊 藤 公 一
教授	国際関係学修士	杉 田 俊 明	准教授	博士（経営学）	山 口 聖

2. 他専攻科目の履修について

研究指導教員の指示を受けて、経済学専攻、会計専門職専攻及び人文科学研究科応用社会学専攻の講義科目を履修することができます。履修を希望する場合は、以下の手順で登録してください。

- (1) 『履修ガイドブック』にある各専攻の授業時間表より、登録したい授業コードを確認し、履修登録画面の「一覧表示」タブをクリックし、授業コードを直接入力してください。

時間割表示		一覧表示		チェック / 保存	
授業コード	開講学期	開講曜日	科目名	単位	メッセージ
N0060	2014年度 前期	月4	教育の方法・技術(2クラス)(前) 先抽	2	
C1002	2014年度 前期	月5	IT基礎(2クラス)(前) 先抽	2	

← 入力

チェックボタンをクリックすると、「指定クラスにありません」「履修科目が配当されていません」等のエラーが表示されますが、エラーが表示された状態でいったん履修登録を終えてください。

- (2) エラーとなった科目を教務部において抽出し、履修が可能な科目に該当するかどうかの確認を行います。
- (3) 履修可能であると確認ができた時点で、エラー表示を消去しますので、＜My KONAN＞で確認をしてください。エラー表示は、『エラー訂正』実施日までに消去します。

2-5-3【博士課程】経営学専攻

1. 担当者一覧

教授	経営学修士	林 満 男	教授	国際関係学修士	杉 田 俊 明
教授	経営学修士	渡 邊 和 俊	教授	博士（経営学）	河 野 昭 三
教授	工学修士	中 丸 寛 信	教授	博士（経営学）	内 藤 文 雄
教授	博士（経営学）	中 田 善 啓	教授	博士（経営学）	久保田 秀 樹
教授	経済学修士	廣 山 謙 介	教授	博士（経営学）	杉 山 善 浩
教授	博士（商学）	西 村 順 二	教授	博士（経営学）	若 林 公 美
教授	博士（経営学）	池 田 公 司	教授	Ph.D.	三 上 和 彦
教授	博士（学術）	マノジューL.シュスタ	教授	修士（経営学）	古 田 美 保
教授	商学修士	大 塚 晴 之	教授	博士（経営学）	奥 野 明 子
教授	経営学修士	馬 場 大 治	教授	博士（経営学）	北 居 明
教授	博士（工学）	長 坂 悦 敬			

2-5-4【専門職学位課程】会計専門職専攻

1. 担当者一覧

教授	博士（経済学）	伊豫田 隆 俊	教授	公認会計士・税理士	伊 藤 一 博
教授	博士（経営学）	河 崎 照 行	教授	公認会計士・税理士	篠 藤 敦 子
教授	博士（経営学）	河 野 昭 三	教授	公認会計士・税理士	鈴 木 基 史
教授	博士（工学）	長 坂 悦 敬	教授	公認会計士・税理士 MBA(経営学修士)	村 田 智 之
教授	公認会計士	中 西 倭 夫	教授	修士（法学）	金 丸 義 衡
教授	経営学修士	西 川 耕 平	教授	博士（経営学）	中 田 善 啓
教授	公認会計士・税理士	古 田 清 和	講師	税 理 士	峯 島 英 行
教授	博士（学術）	吉 川 步			
准教授	法学修士	前 田 修 志			

2-5-5 【修士課程】経済学専攻 授業時間表

*複数のクラスがある科目の指定クラスについて

研究コース、税理コースの学生は1クラス、社会人コースの学生は2クラスを履修すること。

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	通	WAO1218	演習Ⅰ(柘植)	柘植隆宏			
	2	通	WAO1701	経済学原論特殊研究Ⅰ(1クラス)	稲田義久	10-201		
			WAO3700	環境経済学特殊研究(1クラス)	柘植隆宏	10-202		
	3	通	WAO4300	租税法特殊研究Ⅰ(1クラス)	垂井英夫	5-301		
			WAO4501	企業組織論特殊研究(1クラス)	春日教測	10-207		
	前		WAO0400	経済学史基礎研究(1クラス)【(前)月3+(後)金2】	奥田 敬	10-201		
	4	通	WAO1204	演習Ⅰ(稲田)	稲田義久			
			WAO2501	社会思想史特殊研究(1クラス)	奥田 敬	10-202		
			WAO4200	産業経済学特殊研究(1クラス)	林 健太	10-206		
	5	通	WAO1217	演習Ⅰ(石川)	石川路子			
	6	通	WAO3801	都市政策論特殊研究(1クラス)	石川路子	10-201		
	前		WAO1504	課題研究Ⅰ(奥田)(前)	奥田 敬			
			WAO1509	課題研究Ⅰ(杉村)(前)	杉村芳美			
			WAO1510	課題研究Ⅰ(筒井)(前)	筒井義郎			
火	後		WAO1604	課題研究Ⅱ(奥田)(後)	奥田 敬			
			WAO1609	課題研究Ⅱ(杉村)(後)	杉村芳美			
			WAO1610	課題研究Ⅱ(筒井)(後)	筒井義郎			
	7	通	WAO2502	社会思想史特殊研究(2クラス)	奥田 敬	10-202		
	1	通	WAO1209	演習Ⅰ(春日)	春日教測			
			WAO4001	国際経済学特殊研究Ⅱ(1クラス)	高 龍秀	10-201		
	前		WAO1205	演習Ⅰ(上島)(前)【火1+火2】	上島康弘			
	2	前	WAO1205	演習Ⅰ(上島)(前)【火1+火2】	上島康弘			
			WAO2700	財政学特殊研究【(前)火2+(後)火3】	永廣 顕	10-201		
	3	通	WAO1202	演習Ⅰ(石田)	石田 功			
			WAO1214	演習Ⅰ(筒井)	筒井義郎			
	後		WAO2700	財政学特殊研究【(前)火2+(後)火3】	永廣 顕	10-201		
	4	通	WAO1215	演習Ⅰ(寺尾)	寺尾 建			
			WAO3200	ファイナンス特殊研究(1クラス)	石田 功	10-201		
			WAO3900	国際経済学特殊研究Ⅰ(1クラス)	青木浩治	10-202		
	5	通	WAO1201	演習Ⅰ(青木)	青木浩治			
			WAO1221	演習Ⅰ(平井)	平井健介			
			WAO2801	金融政策論特殊研究(1クラス)	筒井義郎	10-202		
	6	通	WAO2802	金融政策論特殊研究(2クラス)	筒井義郎	10-202		
			WAO4002	国際経済学特殊研究Ⅱ(2クラス)	高 龍秀	10-201		
	前		WAO1503	課題研究Ⅰ(上島)(前)	上島康弘			
			WAO1505	課題研究Ⅰ(春日)(前)	春日教測			
			WAO1511	課題研究Ⅰ(石川)(前)	石川路子			
	後		WAO1501	課題研究Ⅰ(市野)(後)	市野泰和			

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
水	6	後	WAO1605	課題研究Ⅱ(春日)(後)	春日教測			
			WAO1611	課題研究Ⅱ(石川)(後)	石川路子			
	7	通	WAO3802	都市政策論特殊研究(2ｸﾗｽ)	石川路子	10-201		
			WAO4502	企業組織論特殊研究(2ｸﾗｽ)	春日教測	10-207		
		前	WAO1603	課題研究Ⅱ(上島)(前)	上島康弘			
		後	WAO1601	課題研究Ⅱ(市野)(後)	市野泰和			
	3	通	WAO1222	演習Ⅰ(石原・垂井)	石原 忍、垂井英夫	5-301		税理コース対象
			WAO1300	演習Ⅱ(石原・垂井)	石原 忍、垂井英夫	5-301		税理コース対象
	4	通	WAO1400	特別演習(論文指導)(2015-2016)	垂井英夫	5-301		税理コース対象
	5	通	WAO1213	演習Ⅰ(杉村)	杉村芳美			
木		前	WAO1100	法人税法基礎研究(前)	石原 忍	5-301		
		後	WAO1000	所得税法基礎研究(後)	石原 忍	5-301		
			WAO2600	経済史特殊研究(1ｸﾗｽ)(後)【水5+水6】	平井健介	10-209		
	6	前	WAO1216	演習Ⅰ(森)(前)【水6+水7】	森 剛志			
			WAO3302	労働経済学特殊研究(2ｸﾗｽ)(前)【水6+水7】	上島康弘	10-207		
		後	WAO1902	経済学原論特殊研究Ⅲ(2ｸﾗｽ)(後)【水6+水7】	市野泰和	10-201		
			WAO2600	経済史特殊研究(1ｸﾗｽ)(後)【水5+水6】	平井健介	10-209		
	7	前	WAO1216	演習Ⅰ(森)(前)【水6+水7】	森 剛志			
			WAO3302	労働経済学特殊研究(2ｸﾗｽ)(前)【水6+水7】	上島康弘	10-207		
		後	WAO1902	経済学原論特殊研究Ⅲ(2ｸﾗｽ)(後)【水6+水7】	市野泰和	10-201		
金	2	通	WAO1212	演習Ⅰ(小山)	小山直樹			
		後	WAO0201	マクロ経済学基礎研究(1ｸﾗｽ)【(前)金5+(後)木2】	稲田義久	10-201		
	3	前	WAO3301	労働経済学特殊研究(1ｸﾗｽ)(前)【木3+木4】	上島康弘	10-207		
	4	通	WAO3500	租税論特殊研究	小林 均	10-201		
		前	WAO3301	労働経済学特殊研究(1ｸﾗｽ)(前)【木3+木4】	上島康弘	10-207		
		後	WAO1901	経済学原論特殊研究Ⅲ(1ｸﾗｽ)(後)【木4+木5】	市野泰和	10-207		
	5	通	WAO1211	演習Ⅰ(小林)	小林 均			
			WAO1220	演習Ⅰ(林)	林 健太			
			WAO3601	経済体制論特殊研究(1ｸﾗｽ)	杉村芳美	10-201		
		後	WAO1901	経済学原論特殊研究Ⅲ(1ｸﾗｽ)(後)【木4+木5】	市野泰和	10-207		
金	6	通	WAO3602	経済体制論特殊研究(2ｸﾗｽ)	杉村芳美	10-201		
		前	WAO1507	課題研究Ⅰ(小林)(前)	小林 均			
		後	WAO1607	課題研究Ⅱ(小林)(後)	小林 均			
	1	通	WAO1210	演習Ⅰ(高)	高 龍秀			
	2	通	WAO1208	演習Ⅰ(奥田)	奥田 敬			
			WAO2401	計量経済学特殊研究(1ｸﾗｽ)	小山直樹	10-201		
		後	WAO0400	経済学史基礎研究(1ｸﾗｽ)【(前)月3+(後)金2】	岡田元浩	10-202		
			WAO1203	演習Ⅰ(市野)(後)【金2+金3】	市野泰和			
	3	通	WAO0501	社会思想史基礎研究(1ｸﾗｽ)	奥田 敬	10-201		
			WAO1206	演習Ⅰ(永廣)	永廣 顕			
			WAO1800	経済学原論特殊研究Ⅱ(1ｸﾗｽ)	寺尾 建	10-202		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

曜日	時 限	期 別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
	3	通	WAO4400	租税法特殊研究Ⅱ	石原 忍	5-301		
		後	WAO1203	演習Ⅰ(市野)(後)【金2+金3】	市野泰和			
	4	通	WAO1207	演習Ⅰ(岡田)	岡田元浩			
	5	前	WAO0201	マクロ経済学基礎研究(1ｸﾗｽ)【(前)金5+(後)木2】	寺尾 建	10-202		
			WAO2300	統計学特殊研究(1ｸﾗｽ)(前)【金5+金6】	森 剛志	10-209		
	6	通	WAO0502	社会思想史基礎研究(2ｸﾗｽ)	奥田 敬	10-206		
			WAO1219	演習Ⅰ(中島)	中島清貴			
			WAO2000	経済学史特殊研究(1ｸﾗｽ)	岡田元浩	10-202		
			WAO2402	計量経済学特殊研究(2ｸﾗｽ)	小山直樹	10-201		
		前	WAO2300	統計学特殊研究(1ｸﾗｽ)(前)【金5+金6】	森 剛志	10-209		
	7	通	WAO0900	計量経済学基礎研究(2ｸﾗｽ)	小山直樹	10-201		
			WAO2900	国際金融論特殊研究(1ｸﾗｽ)	中島清貴	10-202		
土	1	通	WAO0202	マクロ経済学基礎研究(2ｸﾗｽ)	稲田義久	10-201		
		前	WAO1508	課題研究Ⅰ(小山)(前)	小山直樹			
		後	WAO1608	課題研究Ⅱ(小山)(後)	小山直樹			
	2	前	WAO1502	課題研究Ⅰ(稲田)(前)	稲田義久			
			WAO1506	課題研究Ⅰ(高)(前)	高 龍秀			
		後	WAO1602	課題研究Ⅱ(稲田)(後)	稲田義久			
			WAO1606	課題研究Ⅱ(高)(後)	高 龍秀			
	3	通	WAO1702	経済学原論特殊研究Ⅰ(2ｸﾗｽ)	稲田義久	10-201		

2-5-6 【修士課程】経営学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	通	WB00214	演習AⅠ(伊藤)	伊藤公一			
			WB00219	演習AⅠ(中田)	中田善啓			
			WB00220	演習AⅠ(大塚)	大塚晴之			
			WB00304	演習AⅡ(奥野)	奥野明子			
			WB00309	演習AⅡ(渡邊)	渡邊和俊			
			WB00321	演習AⅡ(三上)	三上和彦			
			WB00414	演習BⅠ(伊藤)	伊藤公一			
			WB00419	演習BⅠ(中田)	中田善啓			
			WB00420	演習BⅠ(大塚)	大塚晴之			
			WB00521	演習BⅡ(三上)	三上和彦			
	2	通	WB00208	演習AⅠ(尾形)	尾形真実哉			
			WB00320	演習AⅡ(大塚)	大塚晴之			
			WB00408	演習BⅠ(尾形)	尾形真実哉			
			WB00509	演習BⅡ(渡邊)	渡邊和俊			
			WB00520	演習BⅡ(大塚)	大塚晴之			
		前	WB00900	経営管理論特論(前)	奥野明子	10-207		
		後	WB03700	経営管理論特殊講義(後)	奥野明子	10-207		
	3	通	WB00204	演習AⅠ(奥野)	奥野明子			
			WB00209	演習AⅠ(渡邊)	渡邊和俊			
			WB00217	演習AⅠ(若林)	若林公美			
			WB00308	演習AⅡ(尾形)	尾形真実哉			
			WB00313	演習AⅡ(久保田)	久保田秀樹			
			WB00417	演習BⅠ(若林)	若林公美			
			WB00508	演習BⅡ(尾形)	尾形真実哉			
			WB00513	演習BⅡ(久保田)	久保田秀樹			
		前	WB02800	マーケティング管理論特論(前)	中田善啓	10-202		
	4	通	WB00203	演習AⅠ(北居)	北居 明			
			WB00317	演習AⅡ(若林)	若林公美			
			WB00403	演習BⅠ(北居)	北居 明			
			WB00404	演習BⅠ(奥野)	奥野明子			
			WB00409	演習BⅠ(渡邊)	渡邊和俊			
			WB00517	演習BⅡ(若林)	若林公美			
		前	WB01300	経営組織論特論(前)	尾形真実哉	10-208		
		後	WB04100	経営組織論特殊講義(後)	尾形真実哉	10-208		
	5	通	WB00303	演習AⅡ(北居)	北居 明			
			WB00311	演習AⅡ(杉田)	杉田俊明			
			WB00503	演習BⅡ(北居)	北居 明			
			WB00504	演習BⅡ(奥野)	奥野明子			
			WB00511	演習BⅡ(杉田)	杉田俊明			
		前	WB00700	経営史特論(前)	廣山謙介	10-201		
			WB01400	工業経営論特論(前)	渡邊和俊	10-206		

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	5	後	WB03500	経営史特殊講義(後)	廣山謙介	10-201		
			WB04200	工業経営論特殊講義(後)	渡邊和俊	10-206		
			WB05600	マーケティング管理論特殊講義(後)	中田善啓	10-202		
火	1	後	WB05800	金融論特殊講義(後)	大塚晴之	10-206	14以降	
			//	金融サービス論特殊講義(後)	大塚晴之	10-206	13以前	
	2	前	WB03000	金融論特論(前)	大塚晴之	10-206	14以降	
			//	金融サービス論特論(前)	大塚晴之	10-206	13以前	
	5	通	WB00318	演習AⅡ(西村)	西村順二			
			WB00518	演習BⅡ(西村)	西村順二			
水	1	通	WB00202	演習AⅠ(廣山)	廣山謙介			
			WB00314	演習AⅡ(伊藤)	伊藤公一			
			WB00402	演習BⅠ(廣山)	廣山謙介			
			WB00514	演習BⅡ(伊藤)	伊藤公一			
	前	後	WB00800	経営学史特論(前)	北居 明	10-201		
			WB03600	経営学史特殊講義(後)	北居 明	10-201		
	2	通	WB00207	演習AⅠ(中丸)	中丸寛信			
			WB00407	演習BⅠ(中丸)	中丸寛信			
			WB02600	国際会計論特論(前)	若林公美	10-206		
			WB05400	国際会計論特殊講義(後)	若林公美	10-206		
	3	通	WB00210	演習AⅠ(林)	林 満男			
			WB00410	演習BⅠ(林)	林 満男			
			WB01200	経営労務論特論(前)	中丸寛信	10-201		
			WB04000	経営労務論特殊講義(後)	中丸寛信	10-201		
	4	通	WB00307	演習AⅡ(中丸)	中丸寛信			
			WB00310	演習AⅡ(林)	林 満男			
			WB00507	演習BⅡ(中丸)	中丸寛信			
			WB00510	演習BⅡ(林)	林 満男			
		前	WB02500	税務会計特論(前)	古田美保	10-208		
			WB03302	外国文献研究Ⅰ(前)	山口 聖	10-201		
		後	WB05300	税務会計特殊講義(後)	古田美保	10-208		
	5	前	WB01500	国際経営論特論(前)	林 満男	10-206		
			WB01600	アジア経営論特論(前)	杉田俊明	10-207		
		後	WB04300	国際経営論特殊講義(後)	林 満男	10-206		
			WB04400	アジア経営論特殊講義(後)	杉田俊明	10-207		
			WB06102	外国文献研究Ⅱ(後)	山口 聖	10-201		
木	1	通	WB00205	演習AⅠ(ｼｭﾚｽﾀ)	ｼｭﾚｽﾀ			
			WB00215	演習AⅠ(池田)	池田公司			
			WB00216	演習AⅠ(古田)	古田美保			
			WB00306	演習AⅡ(馬場)	馬場大治			
			WB00415	演習BⅠ(池田)	池田公司			
			WB00416	演習BⅠ(古田)	古田美保			
			WB00506	演習BⅡ(馬場)	馬場大治			

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
木	1	前	WB02300	監査論特論(前)	伊藤公一	10-201		
		後	WB05100	監査論特殊講義(後)	伊藤公一	10-201		
	2	通	WB00206	演習AⅠ(馬場)	馬場大治			
			WB00213	演習AⅠ(久保田)	久保田秀樹			
			WB00305	演習AⅡ(シュレスタ)	シュレスタ			
			WB00315	演習AⅡ(池田)	池田公司			
			WB00316	演習AⅡ(古田)	古田美保			
			WB00406	演習BⅠ(馬場)	馬場大治			
			WB00413	演習BⅠ(久保田)	久保田秀樹			
			WB00515	演習BⅡ(池田)	池田公司			
			WB00516	演習BⅡ(古田)	古田美保			
	3	通	WB00405	演習BⅠ(シュレスタ)	シュレスタ			
		前	WB02000	財務諸表論特論(前)	久保田秀樹	10-206		
			WB02400	情報会計システム論特論(前)	池田公司	10-209		
			WB03200	リスクマネジメント特論(前)	三上和彦	10-208		
		後	WB04800	財務諸表論特殊講義(後)	久保田秀樹	10-206		
			WB05200	情報会計システム論特殊講義(後)	池田公司	10-209		
			WB06000	リスクマネジメント特殊講義(後)	三上和彦	10-208		
	4	通	WB00218	演習AⅠ(西村)	西村順二			
			WB00418	演習BⅠ(西村)	西村順二			
			WB00505	演習BⅡ(シュレスタ)	シュレスタ			
		前	WB01100	経営財務論特論(前)	馬場大治	10-202		
		後	WB03900	経営財務論特殊講義(後)	馬場大治	10-202		
	5	通	WB00211	演習AⅠ(杉田)	杉田俊明			
			WB00411	演習BⅠ(杉田)	杉田俊明			
		前	WB01000	経営戦略論特論(前)	シュレスタ	10-206		
		後	WB03800	経営戦略論特殊講義(後)	シュレスタ	10-206		
金	1	通	WB00221	演習AⅠ(三上)	三上和彦			
			WB00421	演習BⅠ(三上)	三上和彦			
	5	通	WB00302	演習AⅡ(廣山)	廣山謙介			
			WB00502	演習BⅡ(廣山)	廣山謙介			
		前	WB01900	企業会計論特論(前)	内藤文雄	10-207	14以降	
			//	会計原理特論(前)	内藤文雄	10-207	13以前	
			WB04700	企業会計論特殊講義(後)	内藤文雄	10-207	14以降	
土	2	通	WB00201	演習AⅠ(河野)	河野昭三			
			WB00401	演習BⅠ(河野)	河野昭三			
	3	通	WB00319	演習AⅡ(中田)	中田善啓			
			WB00519	演習BⅡ(中田)	中田善啓			
		前	WB02700	マーケティング・サイエンス特論(前)	西村順二	10-206		
	4	通	WB00212	演習AⅠ(内藤)	内藤文雄			
			WB00301	演習AⅡ(河野)	河野昭三			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

曜日	時 限	期 別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
土	4	通	WB00412	演習BⅠ(内藤)	内藤文雄			
			WB00501	演習BⅡ(河野)	河野昭三			
		後	WB05500	マーケティング・サイエンス特殊講義(後)	西村順二	10-206		
	5	通	WB00312	演習AⅡ(内藤)	内藤文雄			
			WB00512	演習BⅡ(内藤)	内藤文雄			
集中	通		WB06200	マネジメント実務講義Ⅰ(品質管理)(集中)	豊高 勝	5-301		6/20、6/27、7/4、7/11
			WB06400	マネジメント実務講義Ⅱ(変革期における・・・)(集中)	上村多恵子	5-301		8/3、8/4、8/5、8/6
			WB07100	アカウンティング実務講義Ⅰ(財務と・・・)(集中)	森川 優	5-301		5/16、5/23、5/30、6/6
			WB07500	マーケティング実務講義Ⅰ(ネットワークとマーケティング)(集中)	廣中龍蔵	5-301		4/11、4/18、4/25、5/2
			WB07700	マーケティング実務講義Ⅱ(情報技術・・・)(集中)	手取純一	5-301		10/24、10/31、11/7、11/14

2-5-7 【専門職学位課程】会計専門職専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	後	WC01300	財務会計演習Ⅱ（連結財務諸表）（後）	篠藤敦子			
	2	前	WC01800	中小会社会計基準（前）	河崎照行			
	後		WC04500	企業法（商法総則・商行為法・金商法）（後）	前田修志			
			WC05502	経営学（2クラス）（後）	西川耕平			
			WC09000	会計学入門演習（後）	河崎照行			
	3	通	WC08401	演習（論文指導）Ⅱ（1クラス）	河崎照行			
	前		WC00500	英文財務諸表（前）	中西倭夫			
			WC05700	経営学応用演習（前）	西川耕平			
	後		WC06100	経営管理（後）	西川耕平			
	4	前	WC07600	会計専門職基礎演習Ⅰ（前）	中西倭夫			【事前登録】
			WC07800	会計専門職発展演習Ⅰ（前）	前田修志			【事前登録】
			WC08000	会計専門職応用演習（前）	古田清和			【事前登録】
			WC08100	会計専門職実務演習Ⅰ（前）	吉川 歩			【事前登録】
	後		WC07700	会計専門職基礎演習Ⅱ（後）	前田修志			【事前登録】
			WC07900	会計専門職発展演習Ⅱ（後）	河崎照行			【事前登録】
			WC08200	会計専門職実務演習Ⅱ（後）	吉川 歩			【事前登録】
火	1	前	WC01500	簿記Ⅲ（特殊会計）（前）	古田清和			
			WC04200	租税法入門（前）	鈴木基史			
	後		WC02100	会計ディスクローチャーⅠ（情報開示制度）（後）	古田清和			
			WC04402	法人税法Ⅰ（法人税の基礎）（2クラス）（後）	鈴木基史			
	2	前	WC04401	法人税法Ⅰ（法人税の基礎）（1クラス）（前）	鈴木基史			
			WC06500	マーケティング（前）	中田善啓			
	後		WC04800	法人税法Ⅱ（法人税法事例研究）（後）	鈴木基史			
	3	前	WC03900	企業法の基礎（前）	前田修志			
			WC04300	租税法の基礎（前）	鈴木基史			
			WC08900	会計学実践演習（前）	古田清和			
	後		WC02700	管理会計演習Ⅰ（管理会計実務）（後）	古田清和			
			WC04700	企業法演習（後）	前田修志			
	4	前	WC00900	財務会計演習Ⅰ（個別財務諸表）（前）	伊豫田隆俊			
			WC02900	財務分析（前）	古田清和			
		後	WC01600	財務会計実務（後）	村田智之			
	5	前	WC05800	経営組織（前）	河野昭三			
			WC08402	演習（論文指導）Ⅱ（2クラス）【（前）火5+（後）水1】	伊豫田隆俊			
		後	WC03300	監査基準Ⅰ（監査制度・監査主体）（後）	伊豫田隆俊			
水	1	前	WC04600	会社法演習（前）	前田修志			
		後	WC08402	演習（論文指導）Ⅱ（2クラス）【（前）火5+（後）水1】	伊豫田隆俊			
			WC08800	会計学実践講義応用Ⅱ（コーポレート・ファイナンスの実務）（後）	村田智之			
	2	前	WC06900	情報システムの分析と設計（前）	吉川 歩			
		後	WC04002	会社法Ⅰ（2クラス）（後）	前田修志			
			WC07000	データベースマネジメント（後）	吉川 歩			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
水	3	前	WC06801	経営情報システム(1クラス)(前)	吉川 歩			
			WC08500	会計学実践講義基礎Ⅰ(個別財務諸表)(前)	村田智之			
		後	WC01400	財務会計演習Ⅲ(特殊会計)(後)	中西倭夫			
			WC08600	会計学実践講義基礎Ⅱ(会計規則・会計基準)(後)	村田智之			
	4	前	WC00800	簿記Ⅱ(連結財務諸表)(前)	村田智之			
			WC07100	情報セキュリティ(前)	吉川 歩			
		後	WC03800	システム監査(後)	吉川 歩			
	5	前	WC08700	会計学実践講義応用Ⅰ(コンピュータ・ファイナンスの理論)(前)	村田智之			
		後	WC06802	経営情報システム(2クラス)(後)	吉川 歩			
木	1	前	WC02000	会計情報システム(前)	河崎照行			
		後	WC04100	会社法Ⅱ(後)	前田修志			
	2	前	WC07300	統計学Ⅰ(基礎)(前)	吉川 歩			
		後	WC05100	相続税法(後)	峯島英行			
	3	前	WC05300	民法(前)	金丸義衡			
			WC07500	統計学演習(前)	吉川 歩			
		後	WC03700	国際監査実務(後)	伊藤一博			
		後	WC07200	会計ソフト実務(後)	吉川 歩			
	4	前	WC03101	職業倫理(1クラス)(前)	伊藤一博			
		後	WC03600	監査実務演習(後)	伊藤一博			
	5	前	WC00200	国際会計基準Ⅰ(概念フレームワーク)(前)	伊藤一博			
			WC04001	会社法Ⅰ(1クラス)(前)	前田修志			
		後	WC03102	職業倫理(2クラス)(後)	伊藤一博			
			WC07400	統計学Ⅱ(応用)(後)	吉川 歩			
金	1	前	WC05000	所得税法(前)	篠藤敦子			
			WC05501	経営学(1クラス)(前)	西川耕平			
	2	前	WC00700	簿記Ⅰ(個別財務諸表)(前)	篠藤敦子			
		後	WC02200	公会計(後)	中西倭夫			
	3	前	WC03201	監査の基礎(1クラス)(前)	伊豫田隆俊			
			WC05200	消費税法(前)	篠藤敦子			
		後	WC01200	財務諸表Ⅱ(連結財務諸表)(後)	中西倭夫			
	4	前	WC03500	監査基準Ⅲ(監査報告論)(前)	伊豫田隆俊			
		後	WC03400	監査基準Ⅱ(監査実施論)(後)	伊豫田隆俊			
	5	前	WC01700	財務諸表Ⅲ(特殊会計)(前)	古田清和			
		後	WC02500	原価計算Ⅱ(総合原価計算)(後)	古田清和			
			WC03202	監査の基礎(2クラス)(後)	伊豫田隆俊			

2-5-8 【博士後期課程】経営学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
月	1	通	X800102	演習Ⅰ(廣山)	廣山謙介			
			X800109	演習Ⅰ(杉田)	杉田俊明			
			X800112	演習Ⅰ(池田)	池田公司			
			X800306	演習Ⅲ(中丸)	中丸寛信			
			X802300	国際会計論特殊研究	若林公美	10-202		
			X802400	マーケティング・サイエンス特殊研究	西村順二	10-206		
	2	通	X800117	演習Ⅰ(三上)	三上和彦			
			X800202	演習Ⅱ(廣山)	廣山謙介			
			X800206	演習Ⅱ(中丸)	中丸寛信			
			X800209	演習Ⅱ(杉田)	杉田俊明			
			X800212	演習Ⅱ(池田)	池田公司			
	3	通	X800116	演習Ⅰ(大塚)	大塚晴之			
			X800302	演習Ⅲ(廣山)	廣山謙介			
			X800309	演習Ⅲ(杉田)	杉田俊明			
			X800313	演習Ⅲ(池田)	池田公司			
			X801000	経営労務論特殊研究	中丸寛信	10-206		
	4	通	X800106	演習Ⅰ(中丸)	中丸寛信			
			X800216	演習Ⅱ(大塚)	大塚晴之			
			X800500	経営史特殊研究	廣山謙介	10-201		
			X801400	アジア経営論特殊研究	杉田俊明	10-207		
			X802200	情報会計システム論特殊研究	池田公司	10-209		
火	2	通	X800312	演習Ⅲ(長坂)	長坂悦敏			
水	1	通	X800103	演習Ⅰ(奥野)	奥野明子			
			X800104	演習Ⅰ(シュレスタ)	シュレスタ			
			X800105	演習Ⅰ(馬場)	馬場大治			
	2	通	X800203	演習Ⅱ(奥野)	奥野明子			
			X800204	演習Ⅱ(シュレスタ)	シュレスタ			
			X800205	演習Ⅱ(馬場)	馬場大治			
	3	通	X800303	演習Ⅲ(奥野)	奥野明子			
			X800305	演習Ⅲ(馬場)	馬場大治			
	4	通	X800700	経営管理論特殊研究	奥野明子	10-202		
	5	通	X800900	経営財務論特殊研究	馬場大治	10-202		
			X805700	税務会計特殊研究	古田美保	10-208		
木	1	通	X800113	演習Ⅰ(若林)	若林公美			
			X801800	財務諸表論特殊研究	久保田秀樹	10-206		
			X802600	金融論特殊研究	大塚晴之	10-207	14以降	
			//	金融サービス論特殊研究	大塚晴之	10-207	13以前	
	2	通	X800107	演習Ⅰ(渡邊)	渡邊和俊			
			X800213	演習Ⅱ(若林)	若林公美			
			X800317	演習Ⅲ(大塚)	大塚晴之			

第2部：履修上の注意事項と授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
木	3	通	X800110	演習Ⅰ(内藤)	内藤文雄			
			X800118	演習Ⅰ(古田)	古田美保			
			X800314	演習Ⅲ(若林)	若林公美			
	4	通	X800111	演習Ⅰ(久保田)	久保田秀樹			
			X800210	演習Ⅱ(内藤)	内藤文雄			
			X800211	演習Ⅱ(久保田)	久保田秀樹			
			X800218	演習Ⅱ(古田)	古田美保			
			X800311	演習Ⅲ(久保田)	久保田秀樹			
	5	通	X800310	演習Ⅲ(内藤)	内藤文雄			
			X800319	演習Ⅲ(古田)	古田美保			
	金	1	通	X800119	演習Ⅰ(北居)	北居 明		
				X800301	演習Ⅲ(河野)	河野昭三		
		2	通	X800201	演習Ⅱ(河野)	河野昭三		
				X800219	演習Ⅱ(北居)	北居 明		
		3	通	X800101	演習Ⅰ(河野)	河野昭三		
				X800207	演習Ⅱ(渡邊)	渡邊和俊		
				X800217	演習Ⅱ(三上)	三上和彦		
				X800320	演習Ⅲ(北居)	北居 明		
		4	通	X800307	演習Ⅲ(渡邊)	渡邊和俊		
				X800318	演習Ⅲ(三上)	三上和彦		
		5	通	X800600	経営学史特殊研究	北居 明	10-201	
				X801200	工業経営論特殊研究	渡邊和俊	10-208	
				X802800	リスクマネジメント特殊研究	三上和彦	10-206	
土	1	通	X800108	演習Ⅰ(林)	林 満男			
			X800114	演習Ⅰ(西村)	西村順二			
			X800115	演習Ⅰ(中田)	中田善啓			
			X800215	演習Ⅱ(中田)	中田善啓			
			X800316	演習Ⅲ(中田)	中田善啓			
			X801700	企業会計論特殊研究	内藤文雄	10-207	14以降	
			//	会計原理特殊研究	内藤文雄	10-207	13以前	
	2	通	X800208	演習Ⅱ(林)	林 満男			
			X800214	演習Ⅱ(西村)	西村順二			
			X800800	経営戦略論特殊研究	シュレスタ	10-206		
			X802500	マーケティング管理論特殊研究	中田善啓	10-202		
	3	通	X800304	演習Ⅲ(シルス)	シュレスタ			
			X800308	演習Ⅲ(林)	林 満男			
			X800400	経営学特殊研究	河野昭三	10-202		
	4	通	X801300	国際経営論特殊研究	林 満男	10-208		
	5	通	X800315	演習Ⅲ(西村)	西村順二			

2-6 フロンティアサイエンス研究科

2-6-1 【修士課程】

1. 研究分野・主要内容・担当者

研究分野	主 要 内 容	担 当 者
ナノバイオ	生命現象を物理化学的側面から深く理解し分子レベルで解明していくとともに、その知見を医療、創薬、環境、情報などさまざまな分野へ応用する研究を行う。具体的には、核酸の高次構造と分子クラウディングなどの分子環境との相関について解明と応用を図ることで、ナノワイヤーやナノロジックゲートなどの構築を行うほか、ガン細胞検出、HIV治療、環境分析などに役立つ細胞内生理活性物質センサー、人工リボザイム、分子インプリント合成高分子などの創製などを行う。	教授 理学博士 杉本直己 教授 博士(工学) 松井修一 教授 博士(理学) 中野修大 教授 博士(理学) 三好大健 講師 博士(工学) 臼井健二
ナノ	金属薄膜、有機分子、ナノ粒子、核酸、高分子およびそれらの複合体などの、種々の新規ナノ構造材料の新しい合成手法の開発と高機能化に取り組む。様々な有機化学反応を駆使して、環境・生体適合性を有する新しい機能性分子を設計・合成し、無機材料表面や生命分子の構造および物性を制御することを試みるとともに、金属・半導体粒子などのナノ材料と有機分子や生命分子を融合させ、複合化により発現する新しい物性を利用したデバイスの作製なども行う。	教授 博士(理学) 村嶋貴之 教授 博士(工学) 赤松一孝 准教授 博士(工学) 甲元孝洋 講師 博士(理学) 鶴岡嶋 助教 博士(工学) 高嶋
バイオ	生物個体における細胞機能の発現などに焦点を置き、幅広く研究を展開する。モデル生物としてホヤやゼブラフィッシュを用い、形態形成における調節メカニズムや神経管形成メカニズムを分子レベルで解明することを目指すほか、新規の機能性分子のスクリーニング系の開発を行う。またヒト培養細胞を用いて、フリーラジカル耐性など、ストレスに対する細胞応答機能のメカニズムに関する研究も行う。生体機能モデルに関しては、非天然型の新規の機能性生体高分子の開発を行うほか、金属酵素の活性中心を化合物で模倣するバイオミメティックケミストリーに関する研究を行う。また、アミロイド形成など疾病に関係する生体高分子間相互作用の解析も行い、生物の総合的理解を目指す。	教授 理学博士 西方敬人 教授 博士(薬学) 川上純司 教授 博士(理学) 藤井敏宏 准教授 博士(工学) 長濱宏敬 講師 博士(理学) 川内

2-6-2【博士後期課程】

1. 研究分野・主要内容・担当者

研究分野	主 要 内 容	担 当 者
ナノバイオ	生命分子の精巧な構造と優れた機能に倣うという理念のもと、生命現象を物理化学的側面から深く理解し分子レベルで解明していくとともに、その知見を医療、創薬、環境、情報などさまざまな分野へ応用する研究を行う。具体的には、核酸の高次構造と分子クラウディングなどの分子環境との相関について解明と応用を図ることで、ナノワイヤーやナノロジックゲートなどの構築を行うほか、ガン細胞検出、HIV治療、環境分析などに役立つ細胞内生理活性物質センサー、人工リボザイム、分子インプリント合成高分子などの創製などを行う。	教授 理学博士 杉 本 直 己 教授 博士(工学) 松 井 淳 教授 博士(理学) 中 野 修 教授 博士(理学) 三 好 大 講師 博士(工学) 臼 井 健 輔 助教 二
ナノ	金属薄膜、有機分子、ナノ粒子、核酸、高分子およびそれらの複合体などの、種々の新規ナノ構造材料の新しい合成手法の開発と高機能化に取り組む。様々な有機化学反応を駆使して、環境・生体適合性を有する新しい機能性分子を設計・合成し、無機材料表面や生命分子の構造および物性を制御することを試みるとともに、金属・半導体粒子などのナノ材料と有機分子や生命分子を融合させ、複合化により発現する新しい物性を利用したデバイスの作製なども行う。 これらの研究により、未来のエレクトロニクス、ケミカルサイエンス、バイオテクノロジーに有用な機能性材料の創製を目指す。	教授 博士(理学) 村 嶋 貴 之 教授 博士(工学) 赤 松 謙 祐 准教授 博士(工学) 甲 元 一 也 講師 博士(理学) 鶴 岡 孝 章 助教 博士(工学) 高 嶋 洋 平
バイオ	生物個体における細胞機能の発現などに焦点を置き、幅広く研究を展開する。モデル生物としてホヤやゼブラフィッシュを用い、形態形成における調節メカニズムや神経管形成メカニズムを分子レベルで解明することを目指すほか、新規の機能性分子のスクリーニング系の開発を行う。またヒト培養細胞を用いて、フリーラジカル耐性など、ストレスに対する細胞応答機能のメカニズムに関する研究も行う。生体機能モデルに関しては、非天然型の新規の機能性生体高分子の開発を行うほか、金属酵素の活性中心を化合物で模倣するバイオミメティックケミストリーに関する研究を行う。また、アミロイド形成など疾病に関係する生体高分子間相互作用の解析も行い、生物の総合的理解を目指す。	教授 理学博士 西 方 敬 人 教授 博士(薬学) 川 上 純 司 教授 博士(理学) 藤 井 敏 司 准教授 博士(工学) 長 濱 宏 治 講師 博士(理学) 川 内 敬 子

2-6-3 【修士課程】生命化学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
火	1	後	WFO1100	セルエンジニアリング特論(後)	西方敬人			
	2	前	WFO0200	上級ナノサイエンス(前)	赤松謙祐			
木	1	後	WFO1400	ナノバイオアーキテクチャー特論(後)	三好大輔			
金	1	前	WFO0400	上級ナノバイオサイエンス(前)	中野修一			
		後	WFO1500	生命有機化学特論(後)	甲元一也			
集中	通		WFO0600	ナノバイオ研究演習1	甲元一也ほか			
			WFO0700	ナノバイオ研究演習2	甲元一也ほか			
			WFA01	ナノバイオ研究実験(2014-2015)	村嶋貴之ほか			
			WFO0800	ナノバイオ研究実験(2015-2016)	村嶋貴之ほか			
			WFO1700	ナノバイオ医療診断特論(集中)	渡辺恭良			
			WFO1800	ナノバイオ食品/材料工学特論(集中)	濱地 格			

2-6-4 【博士後期課程】生命化学専攻 授業時間表

曜日	時限	期別	授業コード	授業科目名称	担当者	教室	適用	備考
金	5	前	XF00400	ナノバイオ特殊講義1(前)	村嶋貴之ほか			
			XF00500	ナノバイオ特殊講義2(前)	西方敬人ほか			
			XF00600	ナノバイオ特殊講義3(前)	中野修一ほか			
集中	通		XF00100	ナノバイオ研究演習3	甲元一也ほか			
			XF00200	ナノバイオ研究演習4	西方敬人ほか			
			XF00300	ナノバイオ研究演習5	甲元一也ほか			
			XF00700	ナノバイオゼミナール1	村嶋貴之ほか			
			XF00800	ナノバイオゼミナール2	西方敬人ほか			
			XF00900	ナノバイオゼミナール3	中野修一ほか			
			XF01000	国際研究演習	松井 淳			

2-7 2015 年度休講科目一覧

修 士 課 程			
研究科名	専攻名	科目名	適用
人文科学研究科	(修) 日本語日本文学	日本文学特殊講義Ⅰ a 日本文学特殊講義Ⅰ b 日本文学特殊講義Ⅱ a 日本文学特殊講義Ⅱ b 日本語教育研究Ⅰ 日本語教育研究Ⅱ 英米文化の主要問題 a 英米文化の主要問題 b 英語学の主要問題 a 英語学の主要問題 b 応用社会学の主要問題Ⅱ 歴史学と地理学の主要問題Ⅱ 人間科学思想の主要問題Ⅰ 人間科学思想の主要問題Ⅲ 人間科学思想の主要問題Ⅳ 日本近現代文学基礎研究Ⅱ 日本語学基礎研究Ⅰ 日本語学基礎研究Ⅱ	
	(修) 英語英米文学	英米文化の主要問題 a 英米文化の主要問題 b 英語学の主要問題 a 英語学の主要問題 b 応用社会学の主要問題Ⅱ 歴史学と地理学の主要問題Ⅱ 人間科学思想の主要問題Ⅰ 人間科学思想の主要問題Ⅲ 人間科学思想の主要問題Ⅳ	
	(修) 応用社会学	応用社会学特殊講義Ⅰ 方法論研究Ⅰ 方法論研究Ⅱ 方法論研究Ⅳ 人類学特殊講義Ⅱ 歴史学特殊講義Ⅰ 歴史学特殊講義Ⅲ 歴史学特殊講義Ⅵ 人文地理学特殊講義Ⅰ 民俗文化特殊講義Ⅰ 社会史特殊講義Ⅰ 英米文化の主要問題 a 英米文化の主要問題 b 英語学の主要問題 a 英語学の主要問題 b 応用社会学の主要問題Ⅱ 歴史学と地理学の主要問題Ⅱ 人間科学思想の主要問題Ⅰ 人間科学思想の主要問題Ⅲ 人間科学思想の主要問題Ⅳ 応用社会学基礎講義Ⅰ 応用社会学基礎講義Ⅱ 史学地理学民俗学基礎講義Ⅰ 史学地理学民俗学基礎講義Ⅱ 方法論基礎研究Ⅰ 方法論基礎研究Ⅱ 方法論基礎研究Ⅲ	

修 士 課 程			
研究科名	専攻名	科目名	適用
人文科学研究科	(修) 人間科学	人間科学総論Ⅰ 人間科学総論Ⅱ 人間科学思想研究 現代思想特論 生命倫理研究 国際環境ネットワーク 国内環境ネットワーク 言語思想研究 現代社会と表現 死生学研究 人間・環境学研究 環境教育学特論 フィールドワーク特論Ⅰ a フィールドワーク特論Ⅰ b フィールドワーク特論Ⅱ 人間科学思想の主要問題Ⅰ 人間科学思想の主要問題Ⅲ 人間科学思想の主要問題Ⅳ 深層心理学研究Ⅱ 投映法特論 神話とジェンダー	13以前
	自然科学研究科 (修) 物理学	天文学特論 半導体物理学特論 光量子エレクトロニクス特論 電子物性物理学特論 量子力学特論B 宇宙物理学特論Ⅰ 原子核物理学特論	14以前
	(修) 化学	物理化学特論Ⅱ 有機化学特論Ⅱ 化学特殊講義1 化学特殊講義2 無機化学特論Ⅰ 分析化学特論Ⅰ 高分子化学特論Ⅰ	
	(修) 生物学	生化学特論 植物生理学 細胞生物学特論 分子発生生物学 進化生物学 有機化学特論Ⅱ 高分子化学特論Ⅰ 生物学特殊講義Ⅰ 生物学特殊講義Ⅲ 多様性生物学	14以前
	(修) 知能情報学	システム最適化特論 ソフトウェア特論 位相数理特論 認知科学特論	15以降 13以前 13以前

修士課程			
研究科名	専攻名	科目名	適用
社会科学研究科	(修)経済学	ミクロ経済学基礎研究 日本経済史基礎研究 西洋経済史基礎研究 統計学基礎研究 日本経済史特殊研究 西洋経済史特殊研究 経済政策特殊研究 日本経済論特殊研究 医療経済論特殊研究 交通経済論特殊研究	
	(修)経営学	経営学特論 ベンチャービジネス特論 経営科学特論 原価計算特論 管理会計特論 国際マーケティング論特論 証券論特論 経営学特殊講義 ベンチャービジネス特殊講義 経営科学特殊講義 原価計算特殊講義 管理会計特殊講義 国際マーケティング論特殊講義 証券論特殊講義 マネジメント実務講義Ⅲ ファイナンス実務講義Ⅰ ファイナンス実務講義Ⅱ アカウンティング実務講義Ⅱ アカウンティング実務講義Ⅲ	
	(修)会計専門職専攻	国際会計の基礎 国際会計基準Ⅱ（個別基準） 英文簿記会計 簿記入門 財務会計の基礎 財務諸表Ⅰ（個別財務諸表） 知的財産会計 原価計算入門 原価計算Ⅰ（総論） 管理会計の基礎 上級管理会計 管理会計演習Ⅱ（米国管理会計） 租税法演習 国際税務 経営学演習 経営倫理 マクロ経済学 コーポレート・ファイナンス ミクロ経済学 中国ビジネス ナレッジマネジメント・ERP 演習（論文指導）Ⅰ	
フロンティア サイエンス研究科	(修)生命化学	上級バイオサイエンス 上級ケミカルサイエンス 核酸化学特論 ナノエレクトロニクス特論 生命無機化学特論 ナノバイオセンシング特論 ナノバイオ創薬特論 アントレプレナーマネジメント	

博士後期課程			
研究科名	専攻名	科目名	適用
人文科学研究科	(博)英語英米文学	英語学特殊研究Ⅰ 英語学特殊研究Ⅱ 英語学特殊研究Ⅲ 英米文化特殊研究Ⅰ 英米文化特殊研究Ⅱ 英米文化特殊研究Ⅲ	
	(博)人間科学	臨床心理特殊研究Ⅴ 臨床心理特殊研究Ⅵ 環境・芸術・思想特殊研究Ⅲ 環境・芸術・思想特殊研究Ⅳ	
自然科学研究科	(博)知能情報学	多目的システム特別講義	
社会科学研究科	(博)経営学	経営組織論特殊研究 ベンチャービジネス特殊研究 経営科学特殊研究 原価計算特殊研究 管理会計特殊研究 監査論特殊研究 証券論特殊研究	

【第3部】 関連諸規程

- 3-1 甲南大学大学院学費納付規程
- 3-2 大学院学生が研究成果を発表するため学会に出席する場合の旅費等の補助に関する了解事項
- 3-3 甲南大学大学院奨学金規程
- 3-4 甲南大学大学院特別援助奨学金規程
- 3-5 甲南大学大学院科目等履修生規程
- 3-6 甲南大学大学院研究生規程
- 3-7 甲南大学大学院聴講生規程
- 3-8 科目等履修生規程
- 3-9 甲南大学大学院長期履修学生規程
- 3-10 甲南大学大学院長期履修学生の学費納付に関する取扱規程
- 3-11 交通機関の不通, 気象警報発表による授業及び試験の取扱い
- 3-12 外国留学規程

3-1 甲南大学大学院学費納付 規程

平成27年2月27日
理 事 会 改 正

(趣 旨)

第1条 甲南大学大学院（以下「本大学院」という。）の学費の納付に関しては、甲南大学大学院学則（以下「学則」という。）及び甲南大学法科大学院規則によるほか、この規程の定めるところによる。

(免 除)

第2条 次に定める者は、学費の一部を免除する。ただし、専門職学位課程に入学を許可された者又は在学する者には適用しない。

(1) 甲南大学卒業後、本大学院に入学を許可された者又は3年次修了後本大学院に入学を許可された者は、その入学金を半額免除する。

(2) 本大学院修士課程修了後、博士後期課程に入学を許可された者は、その入学金を半額免除する。ただし、本大学院修士課程修了と同時に博士後期課程に入学を許可された者は、その入学金を全額免除する。

(3) 本大学院に所定の年限在学し、所定の単位を修得した後、論文指導を受けるため在学する者は、授業料の4分の3を免除する。この場合において、100円未満の端数は、切り上げるものとする。ただし、授業科目を履修する者（学則に定める他大学との協議に基づき、国内又は外国への交換留学による他大学院の授業科目を履修する者を含む。）は、授業料を免除しない。

(4) 本大学院修士課程を修了後、1年以内に本大学院の研究生を許可された者は、その年度のみ研究生料を半額免除する。

2 専門職学位課程の学費の免除については、別に定める。

(その他)

第3条 この規程に定めるもののほか、学費の納付に関して必要な事項は、甲南大学学費納付規程を準用

する。

(改廃)

第4条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が提案し、理事会が行う。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-2 大学院学生が研究成果を 発表するため学会に出席する場 合の旅費等の補助に関する了解 事項

平成16年10月29日
常 任 理 事 会 改 正

1 本大学大学院に在学する学生（以下「院生」という。）が、研究成果を発表するため学会に出席する場合は、旅費等を補助することができる。

2 院生が旅費等の補助を受けようとする場合は、当該院生が在学する研究科の専攻主任は、学会開催日の7日前までに、研究科長を経て学長に「学会出席旅費等補助申請書」を提出し、承認を得なければならない。

3 旅費等の補助は、交通費、宿泊料及び学会参加費（登録料）とする。

(1) 交通費は鉄道賃等の実費とし、甲南学園旅費規程に基づいて算出する。ただし、学生割引が利用できる区間については、原則として学生割引料金をもつて算出する。

(2) 支給区分の適用は「②その他の者」とする。

(3) 宿泊料は、研究発表の日程上、宿泊が適切な場合は、2泊を限度とし、1泊につき一律5,000円を補助する。

(4) 学会参加費（登録料）は、1回あたり10,000円を限度に実費を補助する。

4 一年度内における旅費等補助額の支給限度額は、一人当たり42,500円とする。

附 則

この了解事項は、平成16年10月29日から施行し、改正後の第4項の規定は、平成16年4月1日から適用する。

3-3 甲南大学大学院奨学金規程

平成27年2月26日
大学会議改正

(目的)

第1条 この規程は、甲南大学大学院に在学する学生であつて、経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸与することを目的とする。

(定義)

第2条 この規程により、貸与する学資を甲南大学大学院奨学金（以下「奨学金」という。）といい、学資の貸与を受ける者を甲南大学大学院奨学生（以下「奨学生」という。）という。

(種類)

第3条 奨学金は、A種奨学金、B種奨学金及び特別援助奨学金の3種類とする。

2 前項の特別援助奨学金は、応急時に適用するものとし、これについては別に定める。

(選考及び決定)

第4条 奨学金を受ける者については、奨学生選考委員会（以下「委員会」という。）が選考し、学長が決定する。

2 委員会は、学生部委員会委員をもつて構成し、学生部長が委員長となる。

(資格)

第5条 奨学金を受ける者の資格は、大学院に在学する者であつて、研究の継続に奨学金の貸与が必要と認められる者に限る。ただし、日本学生支援機構大学院奨学生は、原則として除外する。

(貸与年額)

第6条 奨学金の貸与年額の上限は、次のとおりとする。

る。

(1) A種奨学金 81万円

(2) B種奨学金 51万円

(貸与額の上限)

第7条 奨学生は、甲南大学大学院在学中に、250万円を超えて奨学金を受けることはできない。

(貸与期間)

第8条 奨学金の貸与期間は、当該年度限りとし、継続して貸与を希望する場合は、年度ごとにお願いしなければならない。

(申請)

第9条 奨学金の貸与を受けようとする者は、所定の申請書類を提出しなければならない。

(採用の取消し)

第10条 奨学生が採用決定の通知を受けた後、1箇月以内に所定の手続をしないときは、その採用を取り消すものとする。

(誓約書及び借用証書)

第11条 奨学生として採用された者は、所定の誓約書及び借用証書を提出しなければならない。

2 前項の借用証書には、本人及び連帯保証人それぞれが署名押印し、連帯保証人の印鑑登録証明書を添付しなければならない。

(異動)

第12条 奨学生又は奨学生であった者が、次の各号のいずれかに該当する事項が生じたときは、速やかに届け出なければならない。

(1) 除籍、復籍、休学、復学又は退学等の理由が発生したとき。

(2) 連帯保証人を変更したとき。

(3) 本人及び連帯保証人の氏名、住所又は勤務先に変更があつたとき。

(4) その他重要な事項に変更があつたとき。

(死亡の届出)

第13条 奨学生又は奨学生であった者が死亡したときは、相続人又は連帯保証人は、その事実を記載した戸籍抄本を添えて、速やかに死亡届を提出しなければならない。

(返還)

第14条 奨学生は、修了、退学又は除籍の月の翌月から起算して6箇月を経過した後、15年以内に奨

学金を返還しなければならない。

(返還猶予)

第15条 奨学生であつた者が、次の各号のいずれかに該当する場合は、願い出によって、奨学金の返還を猶予することがある。

- (1) 本大学又は他大学の大学院等に在学するとき。
- (2) 災害又は傷病によって返還が著しく困難となつたとき。
- (3) その他やむを得ない理由によって返還が著しく困難となつたとき。

2 奨学金の返還猶予を受けようとする者は、返還猶予願及びその理由を証明する書類を提出しなければならない。

3 返還猶予期間中、特に必要があると認めたときは、その理由を証明する書類を提出させることができる。

(返還免除)

第16条 奨学生又は奨学生であつた者が、死亡又は心身障害のため、その奨学金を返還することができなくなったときは、その返還未済金の全部又は一部の返還を免除することがある。

2 奨学金の返還免除を受けようとするときは、本人又は相続人は、連帯保証人と連署のうえ、次の書類を添付し、奨学金返還免除願を提出しなければならない。

- (1) 死亡によるときは、その事実を記載した戸籍抄本、心身障害によるときはその事実及び程度を証する医師の診断書
- (2) 返還することができなくなった事情を証する書類

(返還猶予及び免除の決定)

第17条 前2条の規定により、奨学金返還猶予願又は奨学金返還免除願の提出があつたときは、委員会で審査決定し、その結果を本人、相続人又は連帯保証人に通知する。

(延滞金)

第18条 奨学生であつた者が、正当な理由がなく、奨学金の返還を怠つたときは、年5パーセントの延滞金を徴収する。

(所管)

第19条 この規程の奨学金に関する事務は、学生部

の所管とする。ただし、奨学金の交付及び返還事務は財務部の所管とする。

(運用)

第20条 この規程の運用について疑義が生じた場合は、委員会で協議し決定する。

(細則)

第21条 この規程の施行について必要な事項は、細則で定める。

(改廃)

第22条 この規程の改廃は、委員会及び大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-4 甲南大学大学院特別援助奨学金規程

平成27年2月26日

大学会議改正

(目的)

第1条 この規程は、甲南大学大学院奨学金規程第3条第2項により、家計等の急変のため、研究の継続が困難な学生に対し、応急に学資を貸与することを目的とする。

(資格)

第2条 特別援助奨学金を受ける者の資格は、大学院に在学する者であつて、家計等の急変により研究の継続が困難な者に限る。

(資金)

第3条 特別援助奨学金の資金は、原則として甲南大学大学院奨学金A種及びB種の残余予算をもつてこれに充てる。

(貸与額及び貸与期間)

第4条 貸与額は、B種奨学金相当額を限度とする。ただし、既に他の奨学金を受けている場合の貸与額はB種奨学金の2分の1を限度とする。

2 貸与期間は、当該年度限りとする。

（申請）

第5条 特別援助奨学金の貸与を受けようとする者は、所定の申請書類を学生部長に提出しなければならない。

（決定及び承認）

第6条 特別援助奨学金を受ける者については、学生部長が申請者の家計状況等を参酌し、決定することができる。

2 学生部長は、前項の決定について学長及び奨学生選考委員会に、速やかに報告しなければならない。

（準用）

第7条 返還等、この規程に定めのない事項については、甲南大学大学院奨学金規程を準用する。

（改廃）

第8条 この規程の改廃は、奨学生選考委員会及び大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-5 甲南大学大学院科目等履修生規程

平成27年3月19日
大学会議改正

（趣旨）

第1条 この規程は、甲南大学大学院学則に基づき、甲南大学大学院における大学院科目等履修生（以下「科目等履修生」という。）について必要な事項を定める。

（資格）

第2条 科目等履修生を願い出ることができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- （1）大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者
- （2）履修しようとする授業科目について、各研究科の定めるところにより、当該授業科目を履修するに十分な学力を有すると認められる者

（入学時期）

第3条 科目等履修生を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

（履修許可科目及び単位数）

第4条 科目等履修生として履修を許可する授業科目は、修士課程及び会計専門職専攻（専門職学位課程）開講科目のうち、教育研究に支障のない範囲で各研究科が定めるものとし、1学年度に履修することができる単位数は、12単位以内とする。

2 実験、実習及び演習科目の履修は、原則として許可しない。その他の授業科目についても、許可しないことがある。

3 正規の大学院生の履修登録がなかった授業科目については、履修を一旦許可された授業科目でも、許可を取り消すことがある。

（出願手続）

第5条 科目等履修生を願い出る者は、次の出願書類に科目等履修生検定料を添えて、学長に願い出なければならない。

（1）科目等履修生出願票（本大学所定用紙）

（2）最終学校における成績証明書及び卒業（卒業見込み）証明書

（3）健康診断書

2 本大学学部学生が、科目等履修生を願い出る場合は、前項第2号及び第3号に掲げる出願書類の提出を要しない。

（選考）

第6条 科目等履修生の許可は、当該授業科目を開設する研究科委員会の審議に基づき、学長がこれを決定する。

（納付金）

第7条 科目等履修生を許可された者は、所定の期間内に科目等履修料を納付しなければならない。

2 本大学学部学生の科目等履修料は、1学年度10単位を限度とし免除することができる。

3 科目等履修生検定料及び科目等履修料は別に定める。

4 既納の科目等履修生検定料及び科目等履修料は、いかなる事情があっても返付しない。

（科目等履修生証）

第8条 科目等履修生を許可された者には、科目等履

修生証を交付する。

2 科目等履修生は、科目等履修生証を携帯しなければならない。

(単位認定)

第9条 単位の認定は、試験その他適当な方法による。

2 願い出により単位修得証明書を交付する。

(科目等履修生の取り消し)

第10条 科目等履修生として、不適当な行為があつたときは、科目等履修生の許可を取り消すことがある。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-6 甲南大学大学院研究生規程

平成27年3月19日

大学会議改正

(趣旨)

第1条 この規程は、甲南大学大学院学則に基づき、甲南大学大学院において、専任教員の指導(以下「指導教員」という。)のもとに研究を行う大学院研究生(以下「研究生」という。)について必要な事項を定める。

(資格)

第2条 研究生になることを出願する者は、大学院修士課程の修了者又はこれと同等以上の学力があると認められる者とする。ただし、会計専門職専攻(専門職学位課程)については、大学院修士課程若しくは専門職学位課程の修了者又はこれと同等以上の学力があると認められる者とする。

(出願手続)

第3条 出願者は、次の書類に研究生申請料を添えて、学長に願い出なければならない。

(1) 願書(本大学所定用紙)

(2) 研究計画書(本大学所定用紙)

(3) 履歴書(写真添付)

(4) 最終学校における成績証明書及び修了(修了見込み)証明書

(5) 健康診断書

(6) 勤務先を有する者は、その所属長の承諾書(入学時期)

第4条 研究生を許可する時期は、原則として学年又は学期の初めとする。

(授業への出席及び在留資格)

第5条 研究生は、指導教員及び開講科目の担当教員の許可を得て研究に関連のある大学院及び学部の開講科目の授業に出席することができる。ただし、単位は与えないものとする。

2 在留資格の取得又は更新を要する研究生は、科目等履修生又は聴講生として、研究に関連のある大学院及び学部の開講科目の授業を、研究期間を通して週に7科目以上受講しなければならない。

(研究期間)

第6条 研究生の研究期間は、1年以内(学年度の途中で研究生となつた者は、その学年度末まで)とし、引き続き研究を行うことを希望する者は、更新を出願することができる。

2 更新の出願手続については、第3条の規定を準用する。

3 更新の出願の許可については、第7条の規定を準用する。

(選考)

第7条 研究生の許可は、指導教員の所属する当該研究科委員会の審議に基づき、学長がこれを決定する。

(辞退)

第8条 研究生を辞退しようとするときは、辞退願を学長に提出しなければならない。

2 辞退願の提出を受けた場合は、当該研究科委員会の審議に基づき、学長が辞退を許可する。

(納付金)

第9条 研究生は、許可を受けた日から7日以内に、別に定める研究生料を納付しなければならない。ただし、研究期間が半年の者は、半額とする。

2 在留資格の取得又は更新を要する研究生は、前項

に定める研究生料及び履修する授業科目の単位数に相当する科目等履修料又は聴講料を納付しなければならない。

3 既納の研究生申請料、研究生料、科目等履修料及び聴講料については、いかなる事情があつても返付しない。

（研究生証）

第10条 研究生には、研究生証を交付する。

2 研究生は、研究生証を携帯しなければならない。

（研究報告書）

第11条 指導教員は、毎年学年度末（年度途中で研究期間が終了する者においてはその終了時まで）に研究生に研究報告書を作成させ、研究科長に提出するものとする。

（改廃）

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-7 甲南大学大学院聴講生規程

平成27年3月19日

大学会議改正

（趣旨）

第1条 この規程は、甲南大学大学院学則に基づき、甲南大学大学院における大学院聴講生（以下「聴講生」という。）について必要な事項を定める。

（資格）

第2条 聴講生を願い出ることができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

（1）大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者

（2）聴講しようとする授業科目について、各研究科の定めるところにより、当該授業科目を聴講するに十分な学力を有すると認められる者

（入学時期）

第3条 聴講生を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

（聴講許可科目及び単位数）

第4条 聴講を許可する授業科目は、修士課程及び会計専門職専攻（専門職学位課程）開講科目のうち、教育研究に支障のない範囲で各研究科が定めるものとし、1学年度に聴講することができる単位数は、8単位以内とする。

2 実験、実習及び演習科目の聴講は、原則として許可しない。その他の授業科目についても、許可しないことがある。

3 正規の大学院生の履修登録がなかった授業科目については、聴講を一旦許可された授業科目でも、許可を取り消すことがある。

（出願手続）

第5条 聴講生を願い出る者は、次の出願書類に聴講生検定料を添えて、学長に願い出なければならない。

（1）聴講生出願票（本大学所定用紙）

（2）最終学校における成績証明書及び卒業（卒業見込み）証明書

（3）健康診断書

2 本大学学部学生が、聴講生を願い出る場合は、前項第2号及び第3号に掲げる出願書類の提出を要しない。

（選考）

第6条 聴講生の許可は、当該授業科目を開設する研究科委員会の審議に基づき、学長がこれを決定する。

（納付金）

第7条 聴講生を許可された者は、所定の期間内に聴講料を納付しなければならない。

2 聴講生検定料及び聴講料は別に定める。ただし、本大学の卒業生については、聴講生検定料は免除することができる。

3 既納の聴講生検定料及び聴講料は、いかなる事情があつても返付しない。

（聴講生証）

第8条 聴講生を許可された者には、聴講生証を交付する。

2 聴講生は、聴講生証を携帯しなければならない。（試験の受験）

第9条 聴講生は、聴講した授業科目の試験を受けることができる。ただし、単位は付与しない。

（聴講生の取り消し）

第10条 聴講生として、不適当な行為があつたときは、聴講生の許可を取り消すことがある。

（改廃）

第11条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-8 科目等履修生規程

平成27年3月19日

大学会議改正

第1条 この規程は、甲南大学学則に基づき、科目等履修生について必要な事項を定める。

第2条 科目等履修生を願い出ることができる者は、高等学校卒業者又はこれと同等以上の学力があると認められる者とする。

第3条 科目等履修生を願い出る者は、次の出願書類に科目等履修生検定料を添えて願い出なければならない。

（1）科目等履修生出願票（写真添付）

（2）最終学校における卒業証明書（ただし、教育職員免許等の資格取得を希望する者は、成績証明書添付）

（3）健康診断書

2 本大学院学生が、科目等履修生を願い出る場合は、出願書類に指導教員の承諾書を添えなければならない。

第4条 科目等履修生を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

第5条 科目等履修生の許可は、当該科目を開設する教授会（共通教育センター、教育学習支援センター、国際交流センター及び教職教育センターにあつては運営委員会）の審議に基づき、学長がこれを決定する。

第6条 科目等履修生を許可された者は、所定の期間内に科目等履修料を納付しなければならない。

2 本大学院学生の科目等履修料は、1学年度16単位を限度とし免除することができる。

3 科目等履修料及び科目等履修生検定料は別に定める。

4 既納の科目等履修料及び科目等履修生検定料は、いかなる事情があっても返付しない。

第7条 科目等履修生が1学年度に履修することができる単位数は、32単位以内とする。

2 実験、実習、演習及び基礎外国語科目の履修は、原則として許可しない。その他の科目についても、許可しないことがある。

第8条 科目等履修生を許可された者には、科目等履修生証を交付する。

2 科目等履修生は、科目等履修生証を携帯しなければならない。

第9条 単位の認定は試験その他適当な方法による。

2 願い出により単位修得証明書を交付する。

第10条 科目等履修生として、不適当な行為があつたときは、科目等履修生の許可を取り消すことがある。

第11条 他大学との単位互換協定に基づく科目等履修生については、この規程に定める必要条項のほか、当該協定に基づくものとする。

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-9 甲南大学大学院長期履修学生規程

平成27年3月19日

大学会議改正

（趣旨）

第1条 この規程は、甲南大学大学院学則に基づき、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、大学院の課程を修了する者（以下「長期履修学生」という。）に関して必要な事項を定める。

（資格）

第2条 長期履修学生として申請できる者は、次のいずれかに該当する者とする。ただし、標準修業年限の修了予定者で修了年次に在学する者を除く。

- (1) 職業を有する者（常勤の職に限る。）
- (2) その他長期履修学生として履修が必要と研究科が認める者

（申請）

第3条 長期履修学生として履修を希望する者は、次の申請書類を所属する研究科長を経由して学長に提出しなければならない。

- (1) 長期履修学生申請書（様式第1号）
- (2) 在職証明書又は在職が確認できる書類（第2条第1号による申請の場合）
- (3) その他研究科が必要と認めた書類

2 前項に規定する履修の希望は、修士課程、博士後期課程又は会計専門職専攻（専門職学位課程）在学中に各1回に限り申請できるものとする。

（短縮申請）

第4条 長期履修学生が、履修期間の短縮を希望する場合は、次の申請書類を所属する当該研究科長を経由して学長に提出しなければならない。

- (1) 長期履修学生履修期間短縮申請書（様式第2号）
- (2) その他研究科が必要と認めた書類

2 前項に規定する履修期間の短縮は、修士課程、博士後期課程又は会計専門職専攻（専門職学位課程）在学中に各1回に限り申請できるものとする。

（履修期間）

第5条 前2条の申請は、1年度を単位とする。

（提出期限）

第6条 長期履修学生として履修を希望する者は、次に掲げる日までに第3条第1項の申請書類を提出しなければならない。

- (1) 第1年次から希望する者 研究科が定める日

(2) 在学する者 2月末日

2 履修期間の短縮を希望する者は、2月末日までに第4条第1項の申請書類を提出しなければならない。

（許可）

第7条 長期履修学生の許可又は履修期間の短縮の許可については、研究科委員会の審議を経て学長が行う。

（履修の開始時期）

第8条 前条の許可を受けた者の履修の開始時期は、学年の始めとする。

（学費）

第9条 長期履修学生の学費の納付については、別に定める。

（補則）

第10条 この規程に定めるもののほか、長期履修学生に関し必要な事項は別に定める。

（所管）

第11条 この規程に関する事務は、教務部が行う。

（改廃）

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

様式第1号

年 月 日

長期履修学生申請書

甲南大学長 殿

受験番号又は学籍番号

申請者氏名 ⑩

研究指導教員又は
専門職指導主任氏名 ⑩

長期履修学生として履修を希望いたしますので、下記の必要書類を添えて申請します。

研究科名等	研究科 年度入学(予定)	専攻 (修士課程・博士後期課程・専門職学位課程) 年
住所等	〒 -	
電話等	電話() -	e-mail
勤務先名称	職 種	
勤務先住所	〒 -	
希望する長期履修期間 (希望番号を選択)	1 修士課程の長期履修を次のとおり希望します。 2 博士後期課程の長期履修を次のとおり希望します。 3 会計専門職専攻(専門職学位課程)の長期履修を次のとおり希望します。 長期履修開始： 年 4月1日～ 年 3月末日で終了予定 (既に在学した期間があれば記載) 年 4月～ 年 3月末日まで	
長期履修を希望する理由 及び履修計画 (別紙添付可)		

様式第2号

年 月 日

長期履修学生履修期間短縮申請書

甲南大学長 殿

学籍番号 _____

申請者氏名 _____ (印)

研究指導教員又は
専門職指導主任氏名 _____ (印)

下記のとおり長期履修期間を短縮したいので、必要書類を添えて申請します。

研究科名等	研究科	専攻 (修士課程・博士後期課程・専門職学位課程)
住所等	〒 _____	
電話等	電話(_____) - _____	e-mail _____
当初の履修予定期間	年 4月1日～ 年 3月 末日(年間)	
変更後の履修期間	年 4月1日～ 年 月 日(年間)	
履修期間の短縮を希望する理由及び変更後の履修計画(別紙添付可)		

3-10 甲南大学大学院長期履修 学生の学費納付に関する取扱規 程

平成27年2月27日
理 事 会 改 正

（目的）

第1条 甲南大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）に定める長期にわたる教育課程を履修する学生の学費の納付に関して、甲南大学大学院学費納付規程（以下「大学院学費納付規程」という。）及び甲南大学及び甲南大学大学院学費に関する事務取扱要領に定める事項以外の必要な事項について定めることを目的とする。

（定義）

第2条 この規程で用いる用語の定義は、次のとおりである。

- (1) 学費とは、大学院学則に定める入学金、授業料、施設設備費、研究実験費、心理特別実習費をいう。
- (2) 長期履修学生とは、長期にわたる教育課程を履修（以下「長期履修」という。）する学生をいう。
- (3) 標準修業年限とは、大学院学則に定める修業年限の標準をいう。
- (4) 長期履修学生の履修期間とは、大学院学則に定める長期履修の期間をいう。
- (5) 大学院の課程とは、修士課程、博士後期課程及び専門職学位課程を示す場合をいう。

（入学金減免の取扱）

第3条 入学金を減免される者の取扱は、大学院学費納付規程に定める取扱いとする。

（授業料の取扱）

第4条 長期履修学生が各年次に納付する授業料の取扱いは、次のとおりとする。

2 大学院の課程を長期履修学生が修了するまでに納付すべき授業料の総額は、第2条第1号に定める授業料の年額に第2条第3号に定める標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額とする。

3 長期履修学生として入学した者が納付すべき授業料の年額は、前項に規定する授業料の総額を第2条第4号に定める長期履修学生の履修期間で除した額とする。

4 大学院の課程を標準修業年限で修了する予定で入学した者（以下「通常入学者」という。）が進級時に長期履修学生となることを認められた場合には、長期履修を認められた年次以降に納付すべき授業料の年額は、第2項に規定する授業料の総額から長期履修を認められる前に納付した授業料の総額を差し引いて得た額を長期履修学生となる年次以降の認められた履修期間で除した額とする。

第5条 大学院学則に定める他大学との協議に基づき、国内又は外国への交換留学による他大学院の授業科目を履修する場合は、授業料を免除しない。

（履修期間の短縮による授業料納付）

第6条 長期履修学生が履修期間の短縮を認められた場合に納付すべき授業料の額は、短縮を認められた年次以降に納付すべき授業料の年額は、第4条第2項の授業料の総額から既に納付している授業料の総額を差し引いて得られた額を短縮後の履修期間で除した額とする。

（履修期間短縮による課程修了の場合の授業料納付）

第7条 長期履修学生の短縮が認められて大学院の課程を修了しようとするときに納付すべき授業料の額は、次のとおり修正して取り扱う。

(1) 履修期間の短縮を認められ、大学院の課程を修了しようとするときは、第4条第2項の授業料の総額から既に納付している授業料の総額を差し引いて得られた額を納付しなければ、大学院の課程を修了できない。

(2) 前号の規定に係らず、大学院の課程を標準修業年限未満で修了しようとするときは、通常入学者が標準修業年限未満で修了する場合の授業料の総額から既に納付している授業料の総額を差し引いて得られた額を納付しなければ、大学院の課程を修了できない。

2 前項に規定する大学院の課程の修了が年度途中となるときは、修了する月までの期間計算により得られた額を納付しなければならない。

（研究実験費及び心理特別実習費の取扱）

第8条 長期履修学生が各年次に納付する研究実験費又は心理特別実習費の取扱いは、第4条、第6条及び第7条の「授業料」を「研究実験費」又は「心理特別実習費」と読み替えて適用する。

第9条 大学院学則に定める他大学との協議に基づき、国内又は外国への交換留学による他大学院の授業科目を履修する場合は、研究実験費又は心理特別実習費を免除する。

（その他）

第10条 この規程に定めるもののほか、学費の納付に関して必要な事項は、甲南大学学費納付規程を準用する。

（端数計算の処理）

第11条 第4条、第6条、第7条及び第8条に規定する学費の計算で生じた端数処理は、100円未満を切り上げて処理するものとする。

（改廃）

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が提案し、理事会が行う。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

3-11 交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱い

平成27年3月26日

合同教授会改正

1 ストライキによる交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 午前7時までに、ストライキが解決されたとき、又は特別警報及び暴風警報が解除されたときは、平常どおり授業及び試験を行う。
- (2) 午前11時までに、ストライキが解決されたとき、又は特別警報及び暴風警報が解除されたときは、授業にあつては3時限目（西宮キャンパスは4時限目）から、試験にあつては4時限目（ポートア

일랜드キャンパスは3時限目）から行い、午前11時を過ぎても、解決又は解除されないときは、授業及び試験を行わない。

- (3) 特別警報が授業及び試験時間中に発表されたときは、発表以降授業及び試験を行わない。
- (4) 暴風警報が授業時間中に発令されたときは、発表以降授業を行わず、試験時間中に発令されたときは、教務部長の判断により措置する。
- (5) 本項の「ストライキによる交通機関の不通」とは、西日本旅客鉄道株式会社線の京都・西明石間又は阪急電鉄株式会社線において、電車の運行が全面的に停止、又はこれに準ずる場合を基準とする。
- 2 ストライキ以外による交通機関の不通により前項第5号と同様の状況が発生した場合は、教務部長の判断により措置する。
- 3 前2項に準ずる不測の事態の発生により授業及び試験の実施について判断を必要とする場合は、教務部長の判断により措置する。
- 4 ポートアイランドキャンパスにあつては本取扱いによるが、神戸市新交通株式会社のポートライナーの運行状況により、授業及び試験の実施について判断を必要とする場合は、フロンティアサイエンス学部長が教務部長と協議の上、決定する。
- 5 この規程の改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

〔注〕

特別警報及び暴風警報は、別表にあるいずれかの市町村に発表された場合とする。

附 則

この取扱いは、平成27年4月1日から施行する。

別 表

	地域	市町
兵庫県	阪神	神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町

3-12 外国留学規程

平成27年3月19日
大学会議改正

第1条 甲南大学学則、甲南大学大学院学則又は甲南大学法科大学院規則（以下「学則等」という。）に基づく外国の大学への留学（以下「留学」という。）に関しては、学則等に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

2 この規程にいう外国の大学とは、外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの、又はこれに相当する教育研究機関をいう。

第2条 留学期間は、1年以内とする。

2 前項にかかわらず特別の事情がある場合は、1回かつ1年以内に限り留学の延長を許可することができる。

第3条 留学は、次の学生に許可する。

- (1) 2年次以上の学部学生
- (2) 大学院学生

2 前項第1号の規定にかかわらず、1年次の学部学生であつても、留学先の学期の開始時期により、本大学の後期試験の終了日以降に留学する場合であれば、留学を許可することができる。

3 本大学院に入学を許可されている本大学学部学生については、支障がないときは、学部と大学院にまたがる期間の留学を許可することができる。

4 留学は、所定の留学願により指定の期間内に願い出なければならない。

5 留学延長の場合は、留学期間終了の2箇月前までに留学延長願を提出しなければならない。

第4条 留学の出願者が所属する学部の学部長、法科大学院の院長又は研究科の科長（以下「所属学部長等」という。）は、当該留学を教育上有益と認めるときは、学部教授会、法科大学院教授会又は研究科委員会（以下「教授会等」という。）において審議する。

2 前条第3項に定める場合においては、留学の出願者が所属する学部および大学院入学後に所属する研究科の教授会等の議を経て、これを許可する。

3 所属学部長等は、留学を許可するか否かの審議に際しては、出願者の指導主任又は研究指導教員に諮り、その意見及び協力を求めることができる。

4 所属学部長等は教授会等の審議結果を学長に報告し、学長はこれを許可する。

5 前3項の規定は、留学延長の場合に準用する。

第5条 学生がこの規程により外国の大学において履修することができる授業科目は、原則として学則等に定める外国語科目、当該学部の専門教育科目、法科大学院の授業科目又は当該研究科の授業科目に相当する科目とする。

第6条 留学期間（留学延長の場合は全留学期間。以下同じ。）が終了したときは、1箇月以内に帰学して留学報告書を提出しなければならない。

2 単位の換算を受けようとする学生は、留学報告書に添えて、換算に必要な証明書その他の書類を提出しなければならない。留学期間終了後1箇月以内にこれらの提出のないときは、単位の換算は行わない。

3 病気その他やむを得ない理由があるときは、その旨を証明する書類を添えて、前項の留学報告書及び単位の換算に必要な書類を郵送、代人による持参等により提出することができる。

4 単位の換算は、学生が外国の大学において修得した授業科目の単位数及び成績を、学則等に基づき、学部学生については60単位を限度とし各学部が定める当該年次に受講できる授業科目の単位数の範囲内において行う。また大学院学生については10単位を限度とする。ただし、法科大学院学生については30単位を限度とする。

第7条 単位の換算は、所属学部長等が行う。

2 所属学部長等は、単位の換算に際しては留学報告書及び換算に必要な書類を審査するほか、必要と認めるときは外国の大学に照会してこれを行う。

3 所属学部長等が単位の換算を行つたときは、その結果を学長に報告するとともに教務部及び国際交流センターに通知する。

第8条 学生が外国の大学において、留学又は留学の延長を受け入れられないとき、その受入れを取り消されたとき、又は病気その他の理由により留学の辞退を認められたときは、1箇月以内に帰学して留学辞退届を提出しなければならない。ただし、留学辞

退届は、病気その他やむを得ない理由があるときは、
郵送、代人による持参等により提出することができる。
り適用する。
様式 略

第9条 留学開始の学年に学則等の規定に従い受講届を提出して承認を得た授業科目で、留学により履修できなくなるものについては、受講届を無効とする。ただし、留学開始年度において、所属学部長等の承認を得た授業科目については、帰学後、継続履修することができる。

2 帰学後、その年度において履修（継続履修を含む。）を希望する授業科目については、指定の期日までに、本人が教務部に届け出て承認を得なければならない。

第10条 この規程に定めるもののほか、外国の大学において履修することができる授業科目の種類、単位数及び履修方法の細目等については、教授会等の定めるところによる。

第11条 留学願、留学延長願、留学辞退届、留学報告書その他留学に関して学生が提出する書類は、国際交流センターに提出し、国際交流センターからこれを所属学部長等に送付する。

2 所属学部長等は、留学又は留学の延長を許可したとき及び留学辞退届その他の書類を受理したときは、必要な事項を関係部局に通知する。

第12条 外国の大学における学費の納付については、当該大学との協定による。

第13条 留学又は留学延長の許可を受けた学生が次の各号のいずれかに該当するときは、所属学部長等は、外国の大学との協議及び当該教授会等の審議を経て、学長は、その許可を取り消すことがある。

（1）留学の成果をあげる見込みがなくなったとき。

（2）本大学学生の本分に反する行為があつたと認められるとき。

（3）前条の学費の納付を怠ったとき。

第14条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

2 平成24年度以前にビジネス研究科会計専攻に入学した者は、第1条の定めにかかわらず、従来のお

2015 年度

甲南大学大学院
履修ガイドブック

2015.4.1 発行

編集・発行 甲南大学教務部

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8 丁目 9 番 1 号
電話 (078)431-4341 (大代表)
<http://www.konan-u.ac.jp>
